愛情点検	長年ご使用のヒートポンプ給湯機の点検を！		
	このような症状はありませんか？	●運転中以外に逃し弁から水が漏れる。 ●貯湯ユニット、配管から水が漏れる。 ●漏電しゃ断器が自動的に「切」になる。 ●正しい使用方法に従って使用されても不明な点がある。	▶ 以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検を依頼してください。

便利メモ おぼえのため記入されると便利です	お買い上げ日	年　月　日	品　番
	販売店名	☎（　　）　－	

松下電器産業株式会社　リビングサポートシステム事業部

〒639-1188 奈良県大和郡山市筒井町800番地

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

HE940A−363P2
S0205N2095

National　ヒートポンプ給湯機　取扱説明書

このヒートポンプ給湯機は契約方法により、以下のいずれかを使用できます。

A 時間帯別料金対応通電制御型

B 季節別時間帯別電灯契約通電制御型

このヒートポンプ給湯機は申請によって通電制御型として料金割引が適用されます。深夜電力通電制御型ではありません。買い替えの場合でもご使用の前に、電力会社または販売店にお問い合わせください。

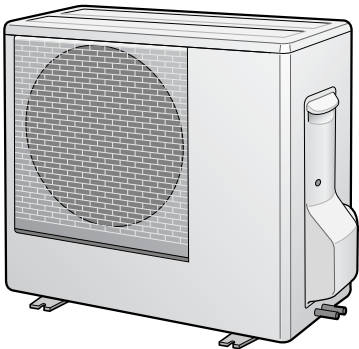
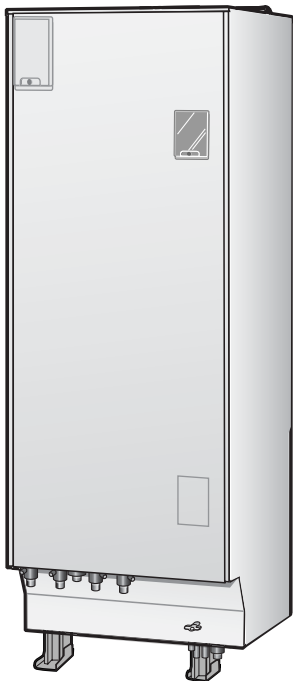
National

取扱説明書

〈家庭用〉　**高圧力型**

フルオート（全自動）
ヒートポンプ給湯機

	屋外型		屋内型
システム品番	HE-24C1QPS	HE-24C1QEPES	HE-24C1QMPS
貯湯ユニット品番	HE-24C1Q	HE-24C1QE	HE-24C1QM
ヒートポンプユニット品番	HE-UC45P	HE-UC45PE	HE-UC45P
システム品番	HE-30C1QPS	HE-30C1QEPES	HE-30C1QMPS
貯湯ユニット品番	HE-30C1Q	HE-30C1QE	HE-30C1QM
ヒートポンプユニット品番	HE-UC45P	HE-UC45PE	HE-UC45P

貯湯ユニット

ヒートポンプユニット

上手に使って上手に節電

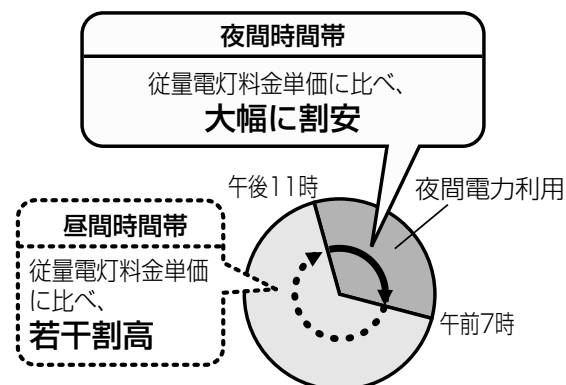
保証書別添付

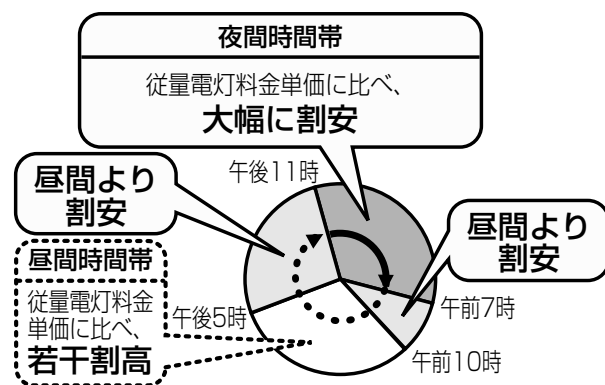
工事説明書別添付

このたびはヒートポンプ給湯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
  特に「安全上のご注意」(4〜8ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- お読みになったあとは、保証書・工事説明書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- お買い上げの機種の品番は、本体のネームプレートまたは、保証書でご確認ください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

選べる電力料金契約

この給湯機は契約の種類により、**A** または **B** のいずれかで契約されています。ご確認ください。
この給湯機は申請によって通電制御型として料金割引が適用されます。
買い替えの場合でもご使用の前に、お買い上げの販売店または電力会社にお問い合わせください。
※契約を変更したい場合は、お買い上げの販売店または電力会社にお問い合わせください。

A 時間帯別料金対応通電制御型

ご家庭で使うすべての電力を、時間帯別電灯専用の積算電力で上図のように2つの時間帯に分けて電力料金を算定します。
※料金の目安や通電時間帯は地域により異なります。

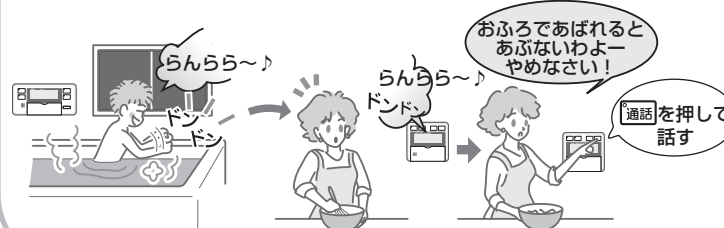
B 季節別時間帯別電灯契約通電制御型

ご家庭で使うすべての電力を上図のように3つの時間帯と2つの季節に分けて電力料金を算定します。
※電力会社によっては、2つの時間帯と2つの季節に分ける場合もあります。
※料金の目安や通電時間帯は地域により異なります。
※ヒートポンプ給湯機は季節区分の判断はできません。

リモコンについて

浴室と台所のコミュニケーション！

ハンズフリーになって、さらに使いやすくなりました

ハンズフリー通話とは (☞34ページ)

浴室モニターとは (☞36ページ)

本文中に出てくる「♪」「 」の表示は次のことを意味します。

使用地域の水質により、ごくまれにタオル、タイル目地などが青くなることがありますが、人体に害はありません。(☞20ページ)

もくじ

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

⚠警告

アース工事を確認する

アース工事がされないと故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

- アース工事を販売店にご依頼ください。（アース工事費は、本製品の価格には含まれていません）

近くにガス類容器や引火物を置かない

本体の電気部品のスパークで、発火することがあります。

給湯時は給湯せん本体に手をふれない

接触禁止

熱湯でやけどをするおそれがあります。

漏電しゃ断器の作動を確認する （☞40ページ）

万一の不作動で、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

- 故障の場合は販売店にご相談ください。

貯湯ユニットの前板やヒートポンプユニットのカバーを開けない

分解禁止

感電するおそれがあります。

逃し弁の点検時、排水時は逃し弁や排水管・ドレン口・排水エルボに手をふれない

接触禁止

熱湯でやけどをするおそれがあります。

⚠警告

絶対に分解・修理・改造しない

分解禁止

感電や火災の原因になります。

- 修理の場合は販売店にご相談ください。

浴そうのふろ接続アダプター（循環口）を手足やタオルでふさいだり、体を近づけない

やけどのおそれがあります。
貯湯ユニットの故障や配管の水漏れの原因となります。

浴そうの湯温を確かめる

やけどのおそれがあります。

- 自動お湯はり後入浴するときは、手で湯温を確かめてから入浴してください。

給湯・シャワー使用時は湯温を確かめる

やけどのおそれがあります。

給湯温度の設定を変更するときは、他のじゃ口の使用を確認してから変更する

やけどのおそれがあります。

- シャワー使用時は、給湯温度を変更しないでください。

子供を浴室内で遊ばせない、また浴そうのふろ接続アダプター（循環口）付近に潜ったりしない

思わぬ事故の原因となります。

浴そうのふろ接続アダプター（循環口）の浴そうフィルターがゆるんだ状態、またははずれた状態で使用しない

思わぬ事故の原因となります。

ヒートポンプ配管、給湯配管に手を触れない

接触禁止

やけどのおそれがあります。

ヒートポンプユニットの空気吹出口・空気吸込口（フィン）に手や棒を入れない

回転物注意

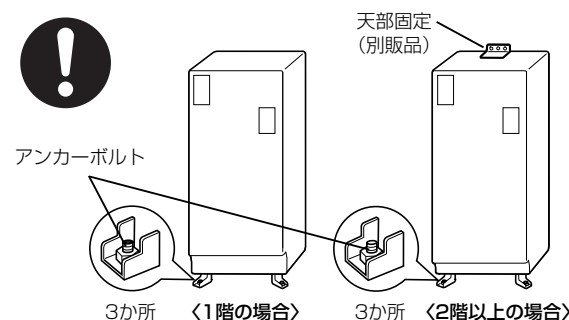
けがの原因になることがあります。

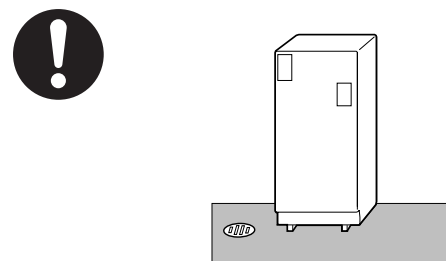
ヒートポンプユニットの上に乗らない

けがの原因になることがあります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠注意

脚のアンカーボルトの固定を確認する

地震などによって本体が転倒してけがをするおそれがあります。

防水処理・排水処理をした床面に設置されているか確認する

万一の漏水のときに階下などに被害をおよぼすおそれがあります。

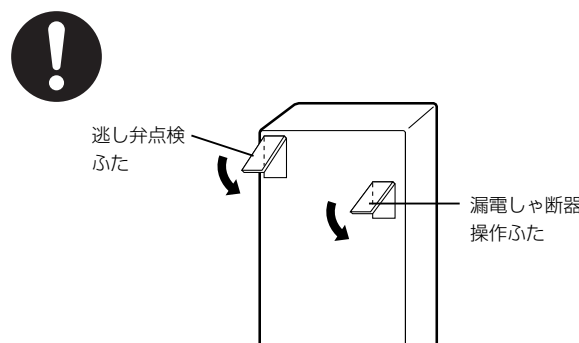
- 販売店にご相談ください。

貯湯ユニットを満水にしてから通電する

（☞ 16ページ）

貯湯ユニットに水を入れずに通電すると、故障の原因となります。

- 湯側にレバーを回し、水が出ることを確かめてから、漏電しゃ断器を「入」にしてください。

漏電しゃ断器操作ふた、逃し弁点検ふたは閉じておく

開いていると雨やごみが入り、漏電や感電の原因となります。

配管の保温工事を確認する

配管が凍結して破損すると、やけどや水漏れすることがあります。

- 保温工事を販売店にご依頼ください。

逃し弁の作動を確認する

（☞ 41ページ）

故障のまま使用すると、貯湯ユニットの破損や逃し弁からの水漏れのおそれがあります。

1か月に1回作動確認してください。

- 故障の場合は、販売店にご相談ください。

⚠注意

そのまま飲用しない

長期間のご使用によって貯湯ユニット内に水あかがたまったり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度、やかんなどで沸騰させてからにしてください。

- 必ず水質基準に適合した水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水（配管内にたまっている水）は、雑用水としてお使いください。

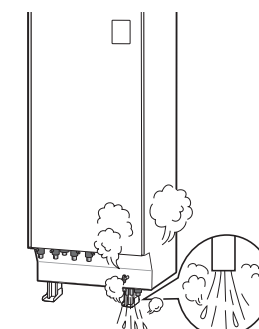
固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用には使用せずに、直ちに点検の依頼を行ってください。

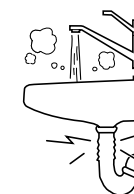
非常用水コック使用時は湯温を確かめて、熱に強い容器を使用する

（☞ 47ページ）

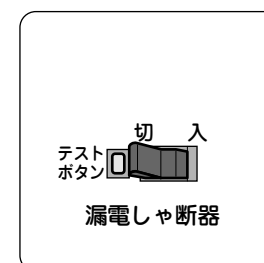
やけどに注意してください。

- ホースから熱湯がでます。
- ガラス容器などは熱により割れることがあります。

貯湯ユニットの熱湯を直接排水しない

やけどをすることがあります。また、排水管などを破損することがありますので貯湯ユニット内の湯を使って水にしてから排水してください。

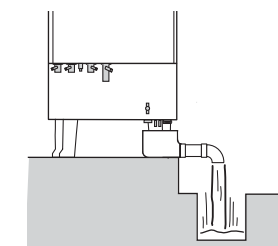
あつい湯を直接流さない

あつい湯により、やけどをしたり、排水管を傷めることがあります。

- 水と混合して流してください。

異常時は、漏電しゃ断器を「切」にする

異常のまま使用すると故障や感電、火災の原因になります。

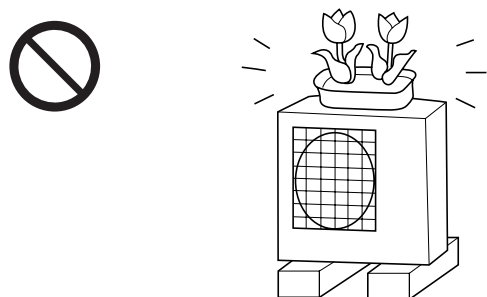
- お買い上げの販売店にご相談ください。

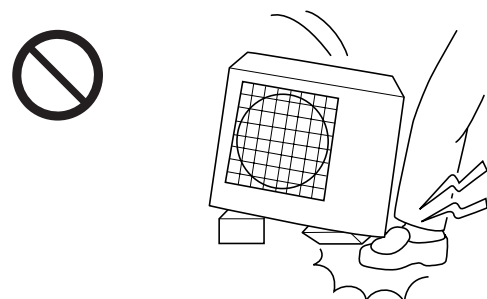
長期間使用しないときは貯湯ユニットおよびヒートポンプユニットの水をぬく

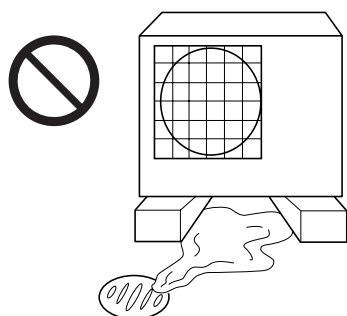
（☞ 44ページ）

1か月以上使用しないと水質が変化することがあります。

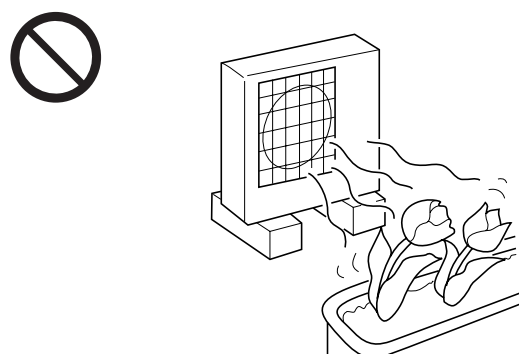
安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠注意

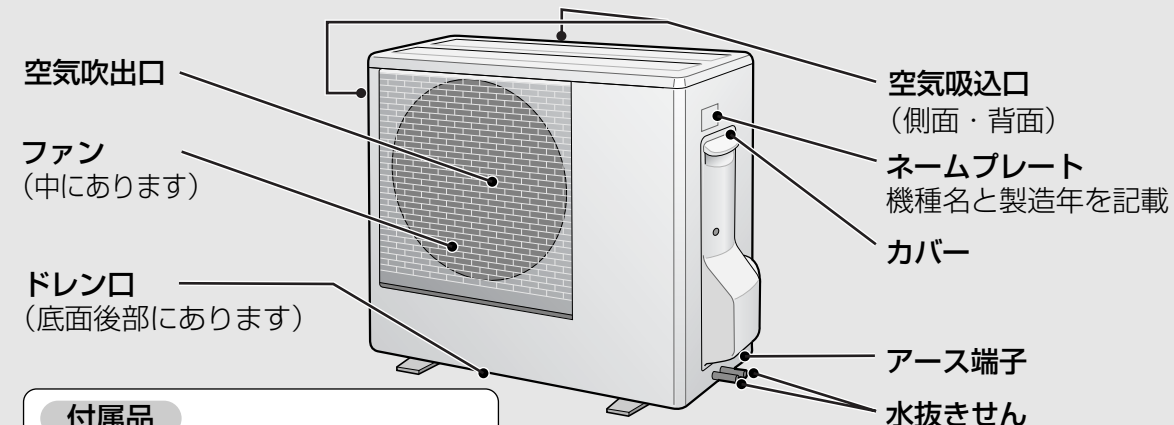
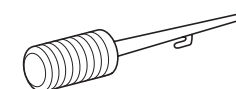
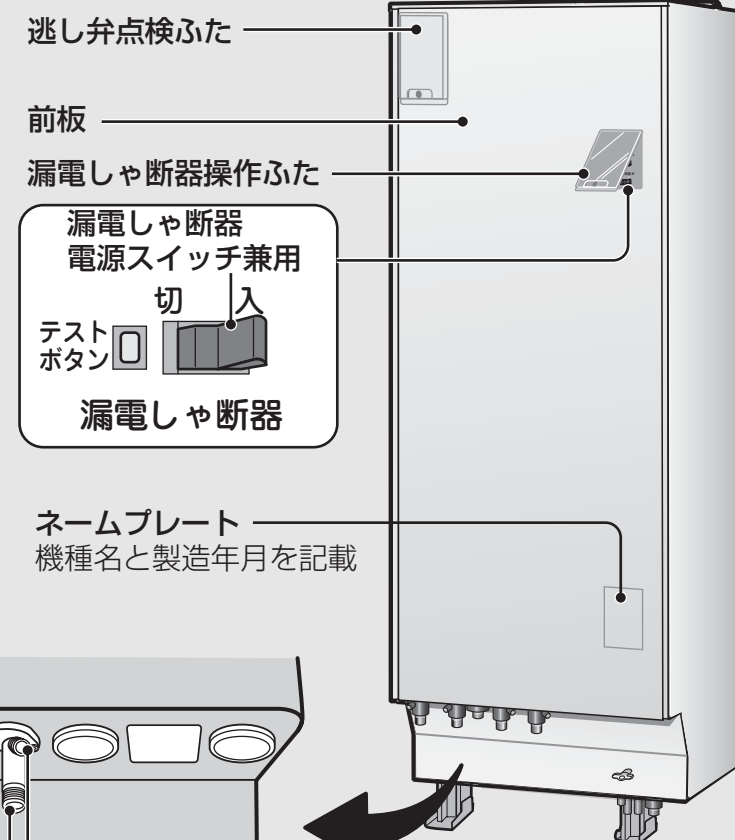
機器に物を乗せたり、配管に力を加えたりしない

落下・転倒などによりけがの原因になったり、やけどの原因になることがあります。

ヒートポンプユニットの据付台が傷んだ状態で使用しない

傷んだ状態で放置するとヒートポンプユニットの落下につながり、けがの原因になることがあります。

ヒートポンプユニットの真下にぬれて困るものは置かない

ドレン水が出ます。また配管接続部から露が滴下する場合があります。

動植物に直接風を当てない

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。

各部の名前 〈ヒートポンプユニット/貯湯ユニット〉

ヒートポンプユニット

貯湯ユニット

各部の名前〈本体周辺〉

標準配管（例）
は、お客様が操作いただく部分です。
室内
台所リモコン
浴室リモコン
浴 室
シャワー
手元ストップシャワー、マッサージシャワーなどのシャワーヘッドでは出湯量が少なくなります。
給湯せん(赤)
給水せん(青)
湯水混合水せん
水せんは混合水せんをお使いください。
特に浴室ではサーモスタット付き混合水せんの使用をおすすめします。
浴そう
ふろ接続アダプター
アダプターに浴そうフィルターがあります。定期的に浴そうフィルターの掃除が必要です。
屋外
ヒートポンプユニット
ドレン口
排水溝
水道管
給湯管
水抜きせん
（2か所）
アース棒（別販品）
貯湯ユニットおよびヒートポンプユニットのアース端子に接続します。
ふろ往き管
ふろ戻り管
ヒートポンプ戻り管
ヒートポンプ往き管
貯湯ユニット
逃し弁
沸き上げ時の膨張水を排水します。
設定圧力：190 kPa
漏電しゃ断器
水道用減圧弁
設定圧力：170 kPa
給水しゃ断弁
万一の漏水時に貯湯ユニットの給水を止めます。（屋内型のみ）
非常用水コック
水抜きせん
☞9ページ（4か所）
〈屋外型〉
ストレーナー（フィルター）
水道用減圧弁
〈屋内型〉
ストレーナー（フィルター）
配線用しゃ断器（ブレーカー）
200 V
給水元せん
水道水の「開」･「閉」に使用します。
左に回すと「開」、右に回すと「閉」になります。
排水せん
漏水センサー
万一の漏水時に水漏れを検知し、ブザーでお知らせします。タンクへの給水を止めます。（屋内型のみ）
ドレン口
排水エルボ
5 cm以上
排水溝
排水口
水側バルブ
左に回すと「開」、右に回すと「閉」になります。
例：「O」…「開」
「S」…「閉」

各部の名前〈台所リモコン〉

操作カバーを開けたとき

操作カバーを閉めたとき

蛍光管表示部（説明のため、全て表示しています。）

品　番					
HE-24C1Q	0以上～40 L未満	40以上～80 L未満	80以上～120 L未満	120以上～160 L未満	160以上～240 L未満
HE-30C1Q	0以上～50 L未満	50以上～100 L未満	100以上～150 L未満	150以上～200 L未満	200以上～300 L未満

各部の名前〈浴室リモコン〉

操作カバーを開けたとき

リモコン 切／入スイッチ・ランプ
浴室リモコンの「入」「切」に。
(☞ 38ページ)

通話スイッチ・ランプ
台所と通話できます。
(☞ 34ページ)

ふろ自動スイッチ・ランプ
設定したふろ湯量と温度でおふろにお湯をはります。(☞ 27ページ)

追いだきスイッチ・ランプ
おふろのお湯をあつくしたいときに。
(☞ 31ページ)

マイク(ケース内部)

スピーカー

操作カバー

メニュースイッチ
押すごとに次の順に設定を選ぶことができます。
1.給湯温度の設定（☞ 25ページ）
2.ふろ温度の設定（☞ 26ページ）
3.ふろ湯量の設定（☞ 26ページ）
4.洗浄剤によるふろ配管洗浄の設定（☞ 42ページ）
5.お知らせ音量の設定（☞ 39ページ）
6.保温時間の設定（☞ 29ページ）
7.表示の自動消灯設定（☞ 39ページ）
8.自動ふろ配管洗浄の設定（☞ 33ページ）

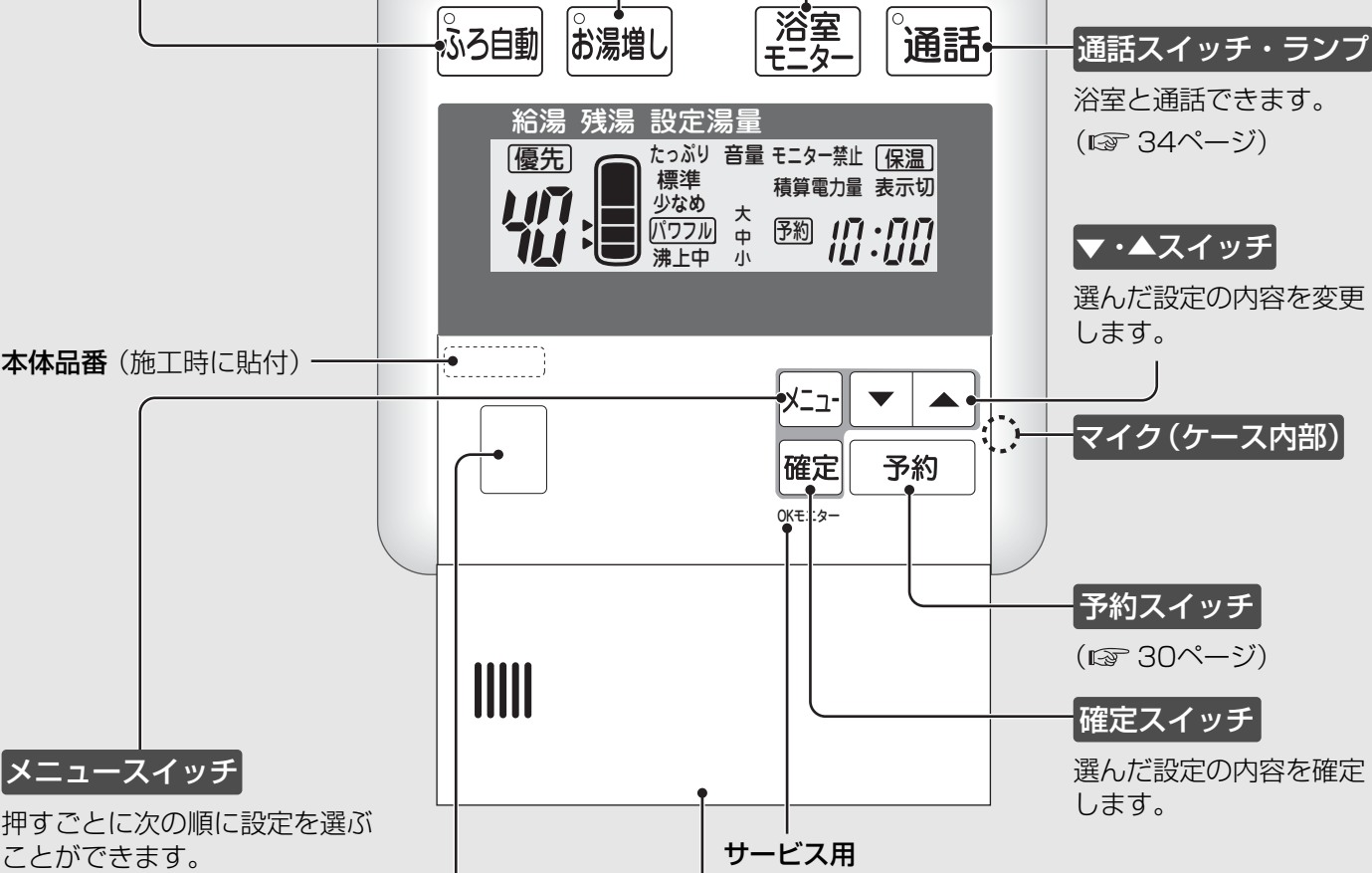
▼・▲スイッチ
選んだ設定の内容を変更します。

サービス用

確定スイッチ
選んだ設定の内容を確定します。

チャイルドロックスイッチ
お子さまのいたずら防止に
(☞ 38ページ)

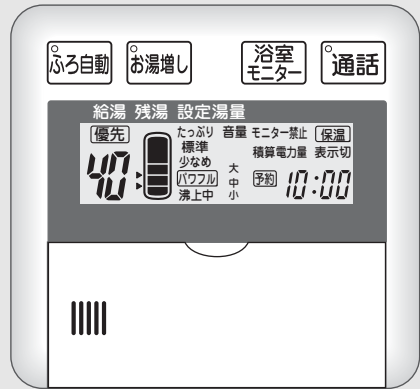
優先スイッチ
浴室で給湯／シャワー温度を設定するときに。(☞ 38ページ)

足し湯スイッチ・ランプ
おふろにお湯を足したいときに。
(☞ 32ページ)

ぬるめスイッチ・ランプ
おふろのお湯をぬるくしたいときに。(☞ 31ページ)

操作カバーを閉めたとき

蛍光管表示部(説明のため、全て表示しています。)

優先表示
表示中は浴室で給湯／シャワーの温度設定ができます。
(☞ 25、38ページ)

洗浄中表示
洗浄剤によるふろ配管洗浄中は「洗浄中」表示。
(☞ 42ページ)

高速表示
高速お湯はり時に表示。
(☞ 28ページ)

音量表示
音量の切り換え時に表示。
(☞ 37、39ページ)

モニター表示
浴室モニター中に表示。
モニター禁止中はモニター禁止を表示。(☞ 36ページ)

湯量表示
ふろ湯量表示中に表示。
(☞ 26ページ)

時間表示
保温時間を設定時に表示。
(☞ 29ページ)

配管洗浄表示
自動配管洗浄の「入」「切」設定時に表示。(☞ 33ページ)

ふろ保温表示
保温しているときに表示。
(☞ 29ページ)

給湯温度設定表示
給湯／シャワーの設定温度を表示。
(☞ 25ページ)

残湯量表示
タンク内の残湯量を表示。
(☞ 13ページ)

ふろ湯量設定表示
設定したふろの湯量を表示。
(☞ 26ページ)

ふろ温度設定表示
ふろの設定温度を表示。
(☞ 26ページ)

温度表示
ふろ温度表示中に表示。
(☞ 26ページ)

追いだき表示
追いだき中に表示。
(☞ 31ページ)

予約表示
ふろ自動の予約中に表示。(☞ 30ページ)

チャイルドロック表示
チャイルドロック中に表示。
(☞ 38ページ)

表示切
表示の自動消灯設定時に表示。(☞ 39ページ)

時刻表示
現在時刻・お湯はりの予約時刻を表示。
浴室リモコンからは設定できません。

はじめてお使いになるとき

はじめてお使いになるときにご確認ください。

1 給水元せんを開く

2 排水せんを閉じる
- 右に回すと「閉」になります。

3 逃し弁レバーを上げる
- 約20分で貯湯ユニットが満水になります。
- ドレン口または排水配管から水が出始めたら、貯湯ユニットは満水です。
- 満水にしないと、給湯機の運転が停止します。

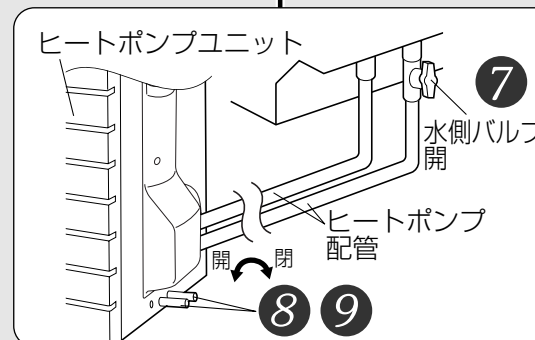
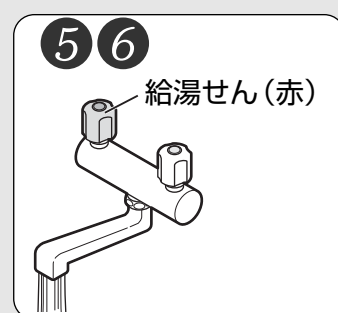
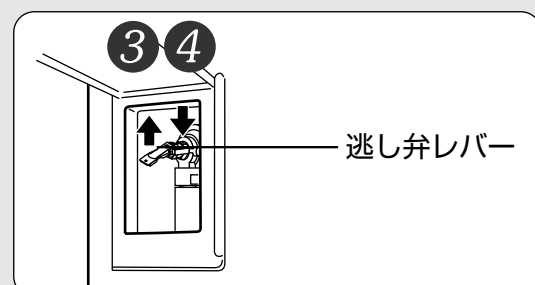
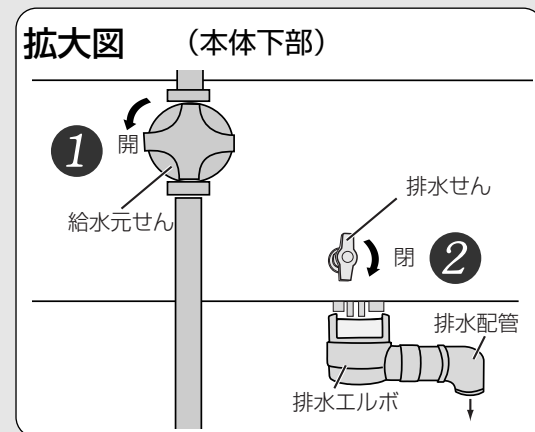
4 満水になったら逃し弁レバーを下げる

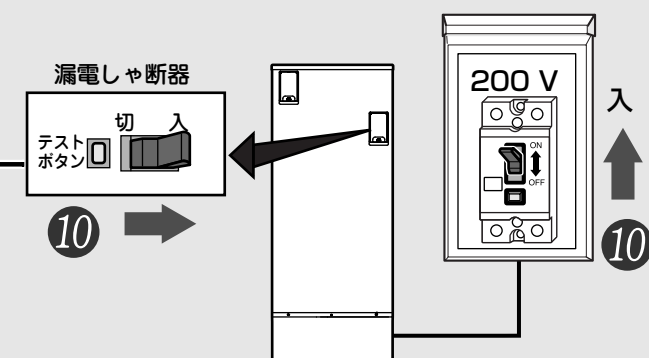
5 混合水せんのお湯側を開く
- 混合水せんから水が出ることを確認してください。（水せんの詳細については下図参照）

6 混合水せんのお湯側を閉じる

7 ヒートポンプの水側バルブが開になっていることを確認する

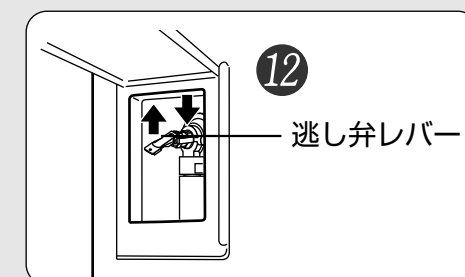
8 ヒートポンプの水抜きせん（2か所）を開ける
- 空気の混じっていない水が連続的に出るまで確認する。
- 3分以上行ってください。

拡大図（本体下部）
給水元せん
開
排水せん
閉
排水配管
排水エルボ
逃し弁レバー
ヒートポンプ配管
水側バルブ
排水せん
ドレン口
排水エルボ
排水配管
水抜きせん（2か所）
ヒートポンプユニット
水側バルブ開
ヒートポンプ配管
開 閉

9 ヒートポンプの水抜きせん（2か所）を閉じる

10 配線用しゃ断器（ブレーカー）および本体漏電しゃ断器を「入」にする
- 漏電しゃ断器の操作ふたを閉じてください。

11 空気抜き運転をする
- 台所リモコンの 予約 を予約表示が点灯している状態で10秒間押し続ける。
- ブザーが鳴り、リモコンの時計表示部が「----」表示になり、沸き上げポンプを自動的に運転します。
- 約15分後リモコンの時計表示部が時計表示に戻り、空気抜き運転が自動的に終了します。

12 最後に本体（タンク）の逃し弁レバーを上げ、タンク内の空気を取りのぞく
- ドレン口から空気が出なくなったら、逃し弁レバーを下げてください。
- 逃し弁点検ふたを閉じてください。

タンクの水が全量沸き上がるのは翌朝です

お知らせ
- 貯湯ユニットが満水でなかったり、ヒートポンプ配管に空気がまじっていると給湯機の運転が停止します。

水せんの種類と操作方法

お湯の出し方は湯水混合水せんのタイプにより異なります。

2バルブタイプ
お湯側（給湯せん）を開く
開 湯

シングルレバータイプ
お湯側にレバーを回す

サーモスタットタイプ
湯温調節つまみを「高」側にして給湯せんを開く
開 高

主な使いかた

浴室リモコンで下記の操作をするときは、浴室リモコンを「入」にしておいてください。

台所・洗面所でお湯を使う ☞24ページ

台所リモコン

おふろにお湯をはる ☞26、27、28ページ

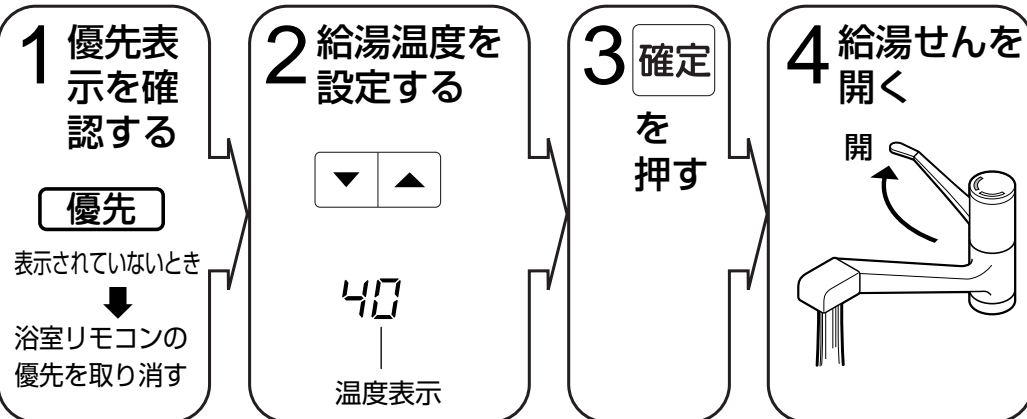
浴室リモコン

※浴そうのせん・ふたをしておく。
※台所リモコンでも通常のお湯はりはできます。
※前回と同じふろ温度設定、湯量設定の場合は、ふろ自動スイッチを押すだけで、お湯はりを開始します。

通話の音量設定のしかた ☞34、35ページ

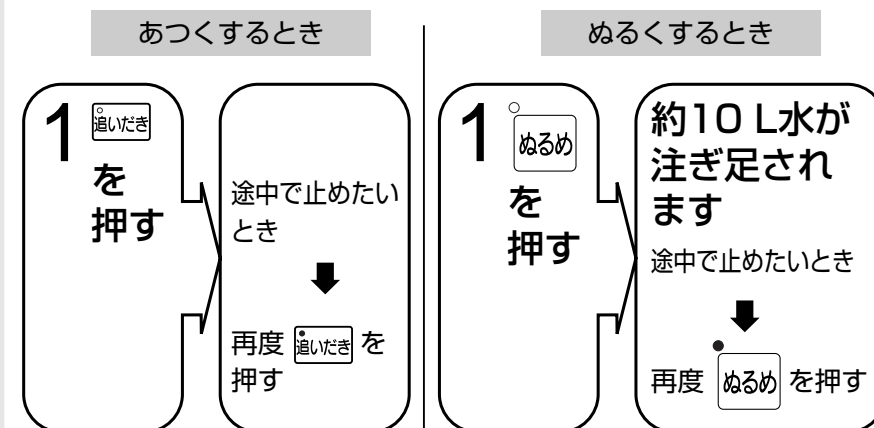
※通話をやめるときは、再度 通話 を押してください。

〈通話の音量設定〉

通話ランプ点灯中に（通話）
▼ または ▲
を押す

浴室でお湯・シャワーを使う ☞25ページ

浴室リモコン

入浴中に湯かげんを調節する ☞31ページ

ぬるくするとき

※追いだきランプ、リモコンの残湯量表示 が点滅するときは、タンク内のお湯が少ないため、追いだきできません。
お湯増し を押してください。翌日以降も湯切れする場合は残湯量設定を2目盛にしてください。（☞23ページ）

入浴中に湯量を多くする ☞32ページ

1 足し湯 を押す

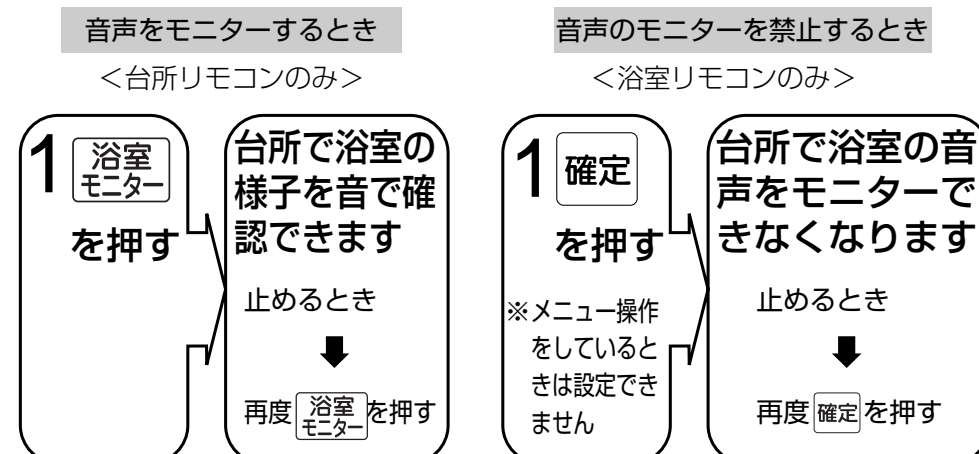
約20 L足し湯されます

途中で止めたいとき

再度 足し湯 を押す

浴室の音声をモニターする ☞36、37ページ

音声をモニターするとき
<台所リモコンのみ>

音声のモニターを禁止するとき
<浴室リモコンのみ>

〈モニター音量の設定〉

モニター点灯中に
▼ または ▲
を押す

使用上のお願いとお知らせ

■リモコンの時刻が正しく表示しているかを確認してください。

●初めて入居されたときや停電のときなどにリモコンの時刻表示が点滅し、ブザーが鳴る場合があります。

その場合、「現在時刻を合わせる」（☞ 21ページ）にしたがって現在時刻を設定してください。

●万一時刻が大幅にずれていますと、思わぬ電気代がかかります。

※正しく時刻を合わせても大幅に時刻がずれてくるときは、販売店にご相談ください。

■湯切れにご注意ください。

●沸き上げ湯量の設定によっては、お湯の使用量が多いと湯切れすることがあります。

- シャワーはこまめに止めてください。
- 台所での流し洗いはぬるめの温度で使用してください。
- 残湯量表示で湯量を確認してください。
  残湯量が少ないと湯切れする場合があります。
- 湯切れした場合は、お湯増し を押してすぐにお湯を沸かすことができます。（☞ 23ページ）

■タオル、タイル目地などが青くなることがあります

参考：社団法人　日本銅センター発行「銅と衛生」

使用地域の水質により、ごくまれに薄青くなることがあります。これは、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応しておこるもので、人体には害はありません。

井戸水や簡易水道での使用時に比較的おこりやすい現象です。

●タオルや布の場合
70～80 ℃のお湯に食酢を混ぜて10～15 %溶液を作り、浸漬すると脱色します。

●浴そうやタイル目地の場合
アンモニア水（10 %溶液）を少量滴下して、スポンジなどでよくこすり、食酢などで中和し、水で洗い流してください。（一般家庭用のクレンザーなどでも落とせますが、あまり強くこすると傷がつきますのでご注意ください）

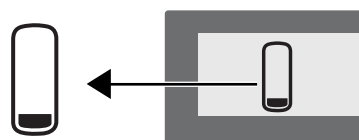
■入浴剤などについて

次のような入浴剤などは使用しないでください。（機器故障の原因）

●生薬（葉、茎、その他固形のもの）
●ミルク成分配合
●異種の入浴剤を同時に混ぜたもの
●浴そう内でのせっけんの使用

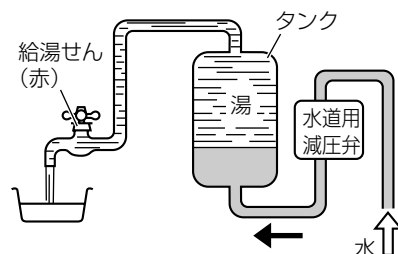
※硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤、洗剤は、それらの注意書をよく読んで、機器に影響のないものを使用してください。

■リモコンの「残湯量表示」にご注意ください。

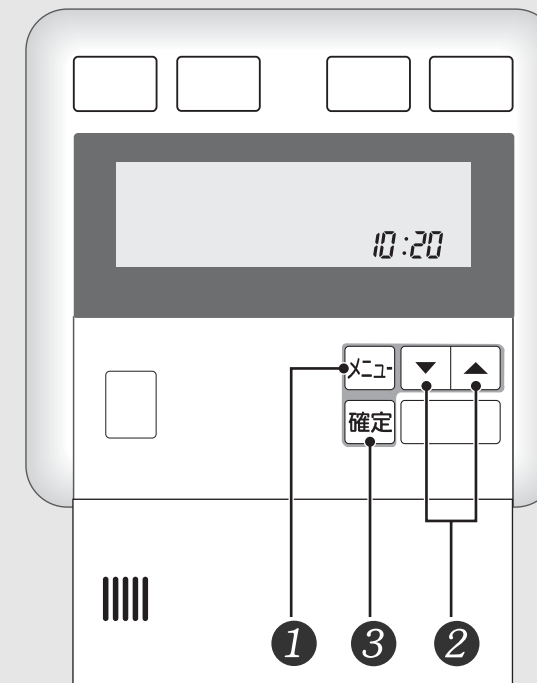
●リモコンの「残湯量表示」が下図のようになっていると使用できるお湯の量がわずかになっています。（☞ 13ページ）

■お湯を使う前に

やけど防止のため、混合水せんの湯温調節つまみを「低」側にしてから給湯せんを開き、お湯をお使いください。

■お湯が出るしくみ

●貯湯ユニットのタンクは、水道用減圧弁で一定の水圧に調整され、常に満水状態になります。
●給湯せん（赤）を開くと、タンク下部の給水口より自動的に給水され、タンク内のお湯は水道水の圧力で押し出されます。

現在時刻を合わせる

工場出荷時に台所リモコンと浴室リモコンの現在時刻を合わせてありますが、大幅に現在時刻がずれている場合は、思わぬ電気料金がかかることがありますので、次の手順で「現在時刻」を合わせてください。

<台所リモコン>

台所リモコンの現在時刻を合わせると、浴室リモコンにも現在時刻が表示されます。

1 メニュー を7回押す

時刻表示が点滅します。

2 ▼ または ▲ を押し
現在時刻を合わせる

時刻表示が変わります。

● ▼を押すと時刻表示は戻り、▲を押すと進みます。
●1回押すと1分ずつ変わり、押し続けると10分ずつ変わります。

3 確定 を押す

時刻が点灯し、コロンが点滅します。
時計が動き始めます。

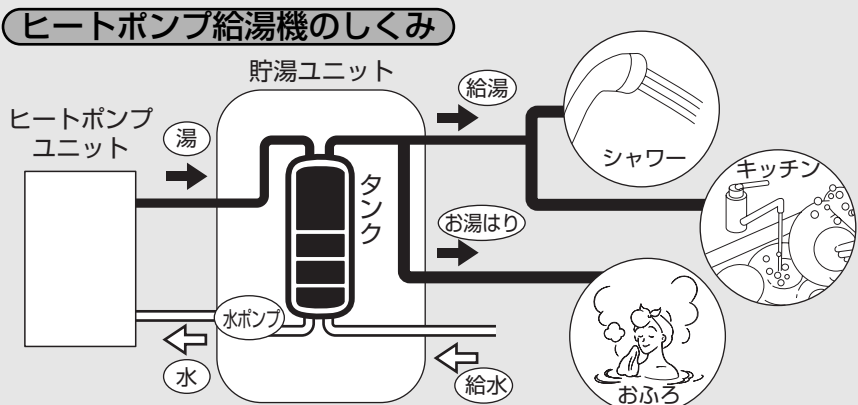
● 確定 を押さなかった場合、1分後にその時刻表示がセットされ、点灯に変わります。

お知らせ

●時刻設定はご使用に応じた正しい電力料金算定に必要です。
●昼の12時は12：00、夜の12時は 0：00と表示します。
●停電時でも再設定の必要はありません。
（通電のない場合でも、約5年間記憶しています。）

上手にお使いいただくために

● まず工場出荷時の状態でお使いください。
・沸き上げ湯量　：標準
・残湯量設定　　：2目盛

お湯の使用状態により沸き上げ湯量、残湯量設定を変更してください。

沸き上げ湯量を変更する

沸き上げ湯量とは
⇒1日の使用湯量に応じて沸かすお湯の量です。

●「標準」で足りないときは「たっぷり」に、「標準」であまるときは「少なめ」にしてください。

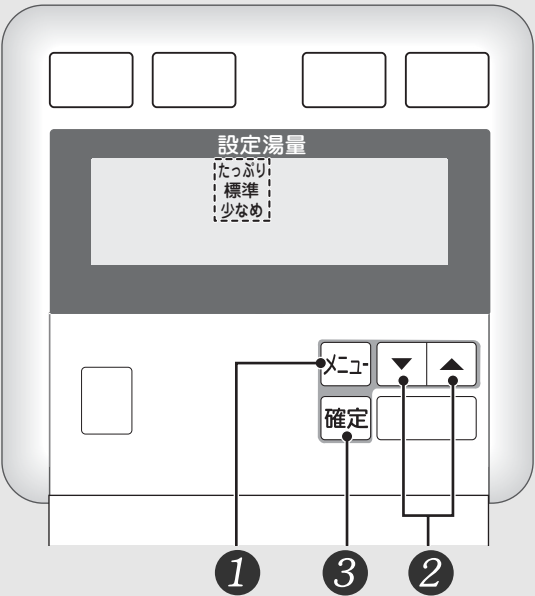
表示	昼間の沸き上げ	タンク内の湯温（目安）
たっぷり	お湯はりの湯量を保つために沸き上げする	75～90 ℃
標準	お湯はりの湯量を保つために沸き上げする（17時以降）	65～90 ℃
少なめ	お湯はりの湯量がなくなっても沸き上げしない	65～90 ℃

1 メニュー を2回押す

沸き上げ湯量が変更できます

2 ▼ または ▲ を押す

3 確定 を押す

設定されました

パワフル 表示について

パワフル を表示しているときは、通常より早く沸かします。

● **パワフル運転する**　⇒・沸き上げ湯量「たっぷり」で残りのお湯が2目盛未満になったとき
　　　　　　　　　　　⇒・沸き上げ湯量「標準」「少なめ」で残りのお湯が1目盛未満になったとき

● **パワフル運転しない**⇒・23：00～7：00の間

● パワフル が表示する場合、運転音は高くなります。電力使用量は通常よりやや多くなります。

残湯量設定を変更する

残湯量設定とは
⇒お湯はり後のタンクに貯めておきたいお湯の量の設定です。
※湯切れを防止するために設定します。

設定時の表示	残湯量設定	お湯切れについて
	2目盛	お湯切れの心配がほとんどありません。
	1目盛	経済的ですが、連続して使用すると、お湯切れする場合があります。
	なし	最も経済的ですが、お湯の使用量が多いとお湯切れします。

※残湯量1目盛は約1回のシャワー相当分です。

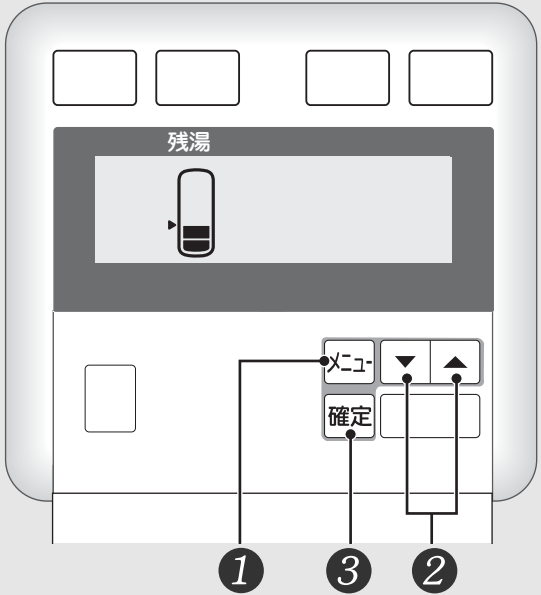
1 メニュー を3回押す

残湯量設定が変更できます

2 ▼ または ▲ を押す

3 確定 を押す

設定されました

■**夜間時間帯のみ沸かしたい場合**
⇒沸き上げ湯量「少なめ」、残湯量設定「なし」に設定してください。
■**沸き上げ湯量「標準」「たっぷり」を選択の場合**
⇒残湯量設定「なし」でも沸かす場合があります。（お湯はり湯量を保つため）

来客などで急にお湯を沸かしたいとき

● 急な来客などで湯量が不足しそうなときは お湯増し を押すとすぐにタンクのお湯を沸かします。
● 湯量「少なめ」で残湯量設定「なし」のときでもお湯を沸かします。

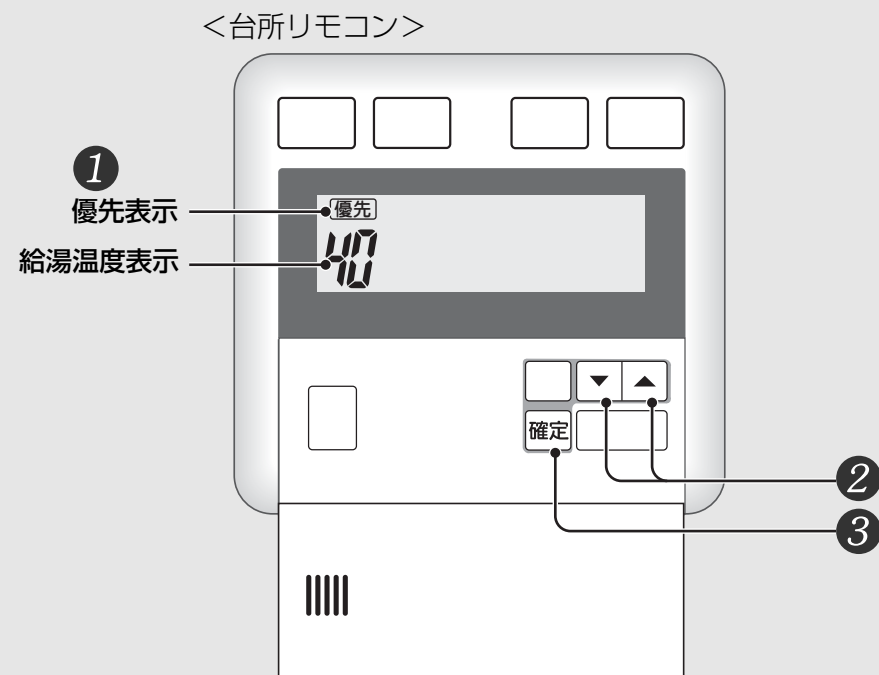
1 お湯増し を押す

● お湯を沸かします。（お湯増しランプ点灯）
♪「ピポ」

● 取り消すときは、再度 お湯増し を押す。
♪「ポロロ」

※切り忘れ防止のために、 お湯増し を押した後、24時間経過すると自動的に取り消されます。

使いかた　上手にお使いいただくために

台所・洗面所でお湯を使う

1 台所優先を確認する

表示されていないとき ➡ **浴室リモコンの 優先 を押す**

2 お湯の温度を設定する

- 優先 表示にしないで ▼ または ▲ を押すと
  台所優先になっていないことをブザーと音声でお知らせします。
- 32 ℃、35 ℃、38～47 ℃（1 ℃きざみ）、60 ℃の設定ができます。
- 60 ℃設定のときは ピピピ 「あついお湯がでます」とお知らせします。
- 表示が消えているときでも、給湯温度の設定が60 ℃のときは「60」のみが表示されます。

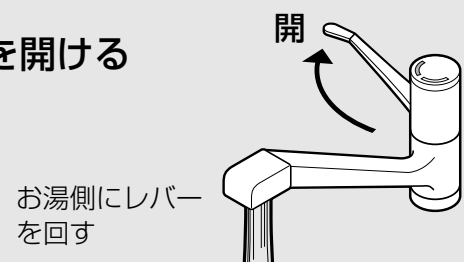
3 確定 を押す

「設定されました」

※押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

4 給湯せんを開ける

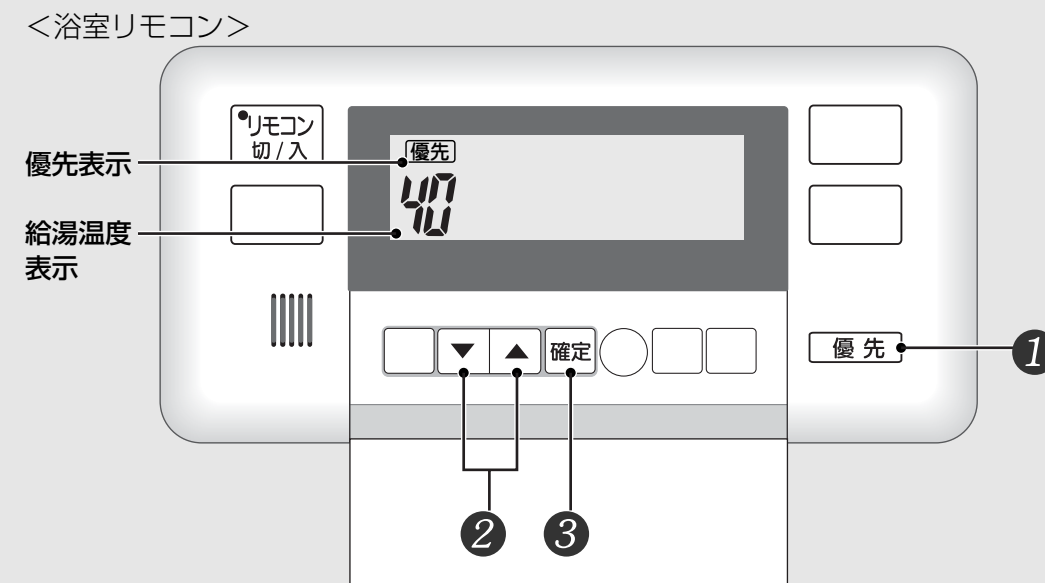
開

お湯側にレバーを回す

お願い

- サーモスタットタイプの湯水混合水せんをご使用の場合は、リモコンの温度設定を使用されるお湯の温度より約10 ℃以上高い温度に設定してください。
  （例：湯温調節つまみの設定：40 ℃
  →リモコンのお湯の温度設定：60 ℃）
  混合水せんの種類によっては設定温度にならない場合があります。

お知らせ

- 優先 表示の出ているリモコンで給湯温度を変更できます。
  ➡「優先設定について」（☞ 38ページ）
- 前回使用時と同じ温度で使用するときは、温度の設定をしなおす必要はありません。
- 表示されている給湯温度表示の数字は「設定値」の表示です。じゃ口、シャワーなどの湯温とは多少異なる場合があります。
- 水せんのタイプによっては、じゃ口いっぱい開いても、じゃ口から出るお湯の量が少なくなる場合があります。その時はお湯の温度設定を60 ℃にし、水と混合してご使用ください。
- 浴そうへのお湯はり中は、じゃ口、シャワーから出るお湯の量が少なくなる場合があります。
- 水せんのタイプにより操作方法が異なります。（☞ 16ページ）
- 通話中に給湯温度を変更したい場合は、メニュー を押して給湯温度を設定してください。

浴室でお湯・シャワーを使う

浴室リモコンが「入」（ランプ点灯）になっていることを確認してください。

浴室優先にする

優 先 ➡ 優先

押す　　優先表示を確認

2 お湯の温度を設定する

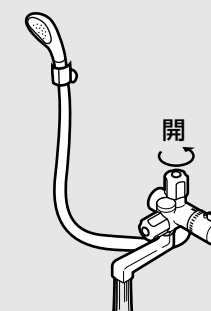
温度を上げる
温度を下げる

- 優先 表示にしないで ▼ または ▲ を押すと
  浴室優先になっていないことをブザーと音声でお知らせします。
- 32 ℃、35 ℃、38～47 ℃（1 ℃きざみ）、60 ℃の設定ができます。
- 60 ℃設定のときは ピピピ 「あついお湯がでます」とお知らせします。
- 表示が消えているときでも、給湯温度の設定が60 ℃のときは「60」のみが表示されます。

3 確定 を押す

「設定されました」

※押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

4 給湯せんを開ける

お願い

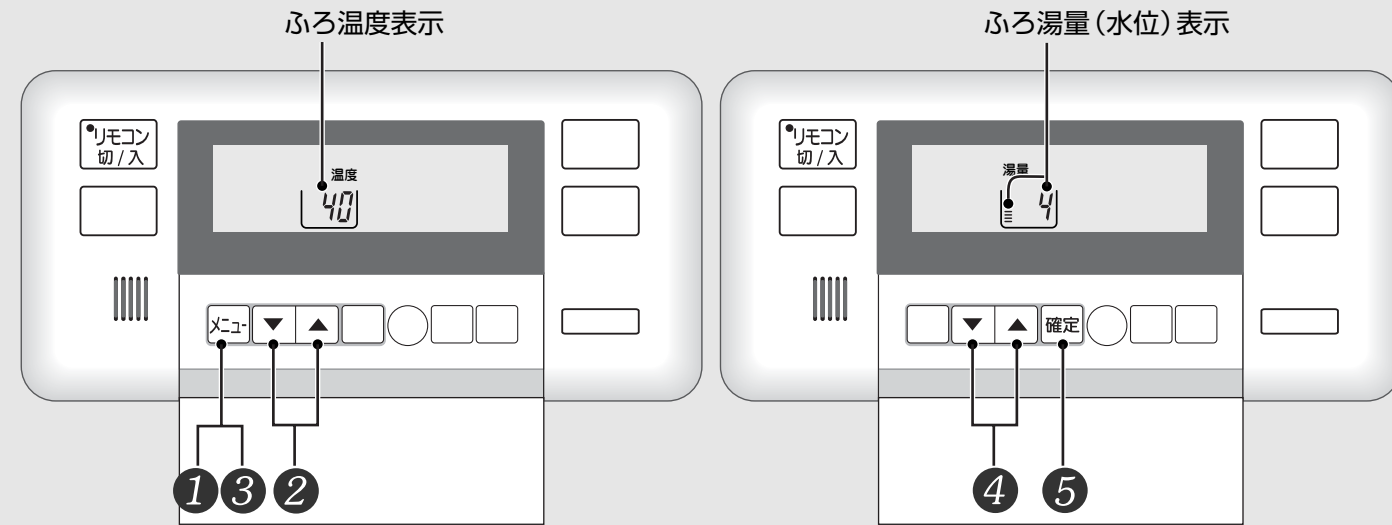
- シャワーの給湯温度を変更する場合は、必ず浴室リモコンの 優 先 を押し、優先 を表示させてから変更してください。優先 を表示させないで台所リモコンで温度設定を上げた場合は、やけどのおそれがあります。

その他の お願い お知らせ は24ページをご参照ください。

ふろ温度とふろ湯量（水位）の設定

<浴室リモコン>

ふろ温度表示　　ふろ湯量（水位）表示

❶❸❷　❹❺

浴室リモコンが「入」（ランプ点灯）になっていることを確認してください。

1 **メニュー を2回押す**

ふろ温度が変更できます

2 **ふろ温度を設定する**

▼ ▲ ―温度を上げる

温度を下げる

● 36～48 ℃の範囲で1 ℃きざみで設定できます。
（36 ℃より下げると、水になります。
温度表示 ➡「－－」）

3 **メニュー を押す**

設定されました

ふろ湯量が変更できます

4 **ふろ湯量を設定する**

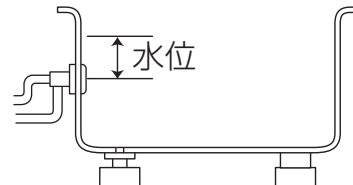
▼ ▲ ―水位を上げる

水位を下げる

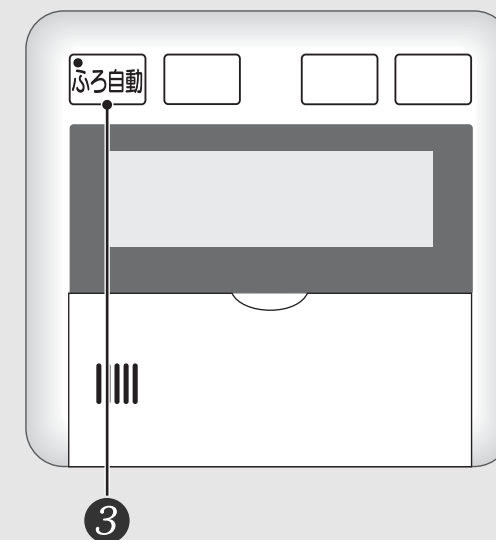
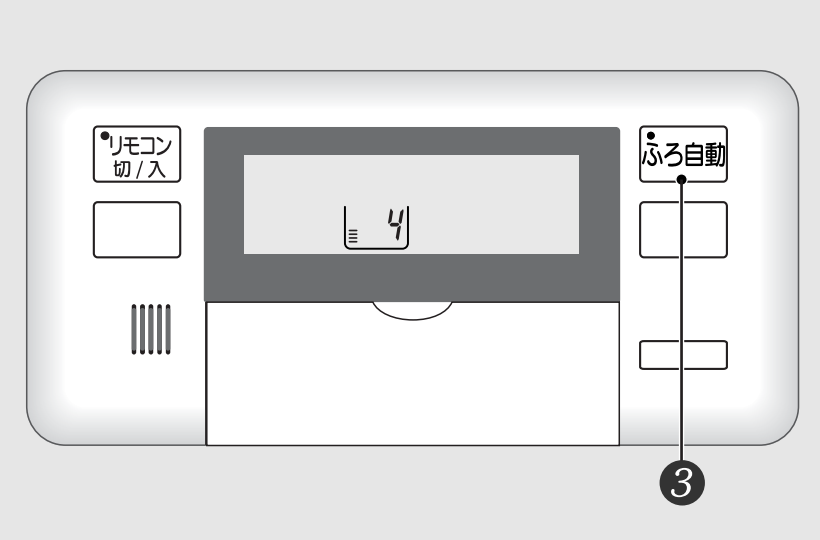
5 **確定 を押す**

設定されました

下記の場合は、お湯のあふれに注意し、ふろ湯量を設定してください。
- ●洋風バスなどの浅い浴そうをご使用のとき。
- ●ふろ接続アダプター（循環口）の取付け位置が高いとき。
- ●水位設定が高いとき。

お知らせ
- ●「水位」は水面からふろアダプターの中心までの深さです。水位「1」で約10～13 cmで、以降約2.5 cmきざみで設定できます。

- ●はじめてお使いになるときは、めやすの湯量を4に設定し、
  湯量が少ない場合：設定を大きくする
  湯量が多い場合　：設定を小さくする
- ●リモコンの表示は下図のようになります。
  1 ～ 10 ～ 15
  （10以上は数値のみ変わります）
  （10→11は ▲ を再度3秒間押してください）
- ●ふろ温度表示の数字は「設定値」の表示です。浴そう内の温度とは多少異なる場合があります。
- ●保温中は、水位が下がってもすぐには設定水位に達しない場合があります。

お湯はりをする

<台所リモコン>

<浴室リモコン>

浴室リモコンが「入」（ランプ点灯）になっていることを確認してください。

1 **浴そうのせんをしてふたをする**

2 **ふろ温度・湯量を確認する**
（変更する場合 ☞ 26ページ）

3 〈台所リモコンまたは浴室リモコンの〉
ふろ自動 を押す

お湯はりをします

● ふろ自動ランプ点灯。

お湯はり完了の少し前に

お湯はりが完了すると…

♪（メロディー）　おふろが沸きました

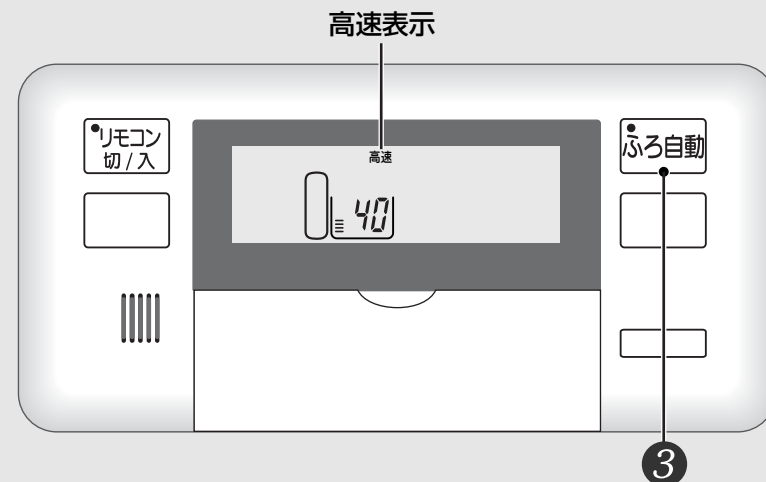
● 各リモコンに 保温 が表示され、自動保温、自動足し湯が行われます。

お願い
- ● 浴そうのお湯を排水するときは ふろ自動 を再度押し、必ずふろ自動運転を停止させてください。むだなお湯はりを防ぐためです。
- ● お湯はり中に ふろ自動 の「入」、「切」を行うと、ふろの湯量（水位）が設定よりも高くなったり、ふろの温度が低くなることがあります。

お知らせ
- ● 前回と同じ設定で使用するときは、湯量・温度を設定しなおす必要はありません。
- ● 浴そうを2階に設置する場合は、お湯はり時間が長くなりますのでふろ予約をおすすめします。
- ● 台所リモコンまたは浴室リモコンの残湯量が ～ のときにふろ自動運転をすると、ふろの温度が設定よりも低くなったり、湯切れしたりすることがあります。
- ● ご使用条件により、お湯はり完了予告時間は変わります。また、音声でお知らせしないことがあります。（☞ 51ページ）

高速お湯はりをする

<浴室リモコン>

高速お湯はりは通常のお湯はりより約3分早くお湯はりします。
ただし、浴そうに残り湯があると、あふれることがあります。
台所リモコンから高速お湯はりはできません。

浴室リモコンを「入」（ランプ点灯）にし、残り湯がないことを確認してください。

1 浴そうのせんをして ふたをする

2 ふろ温度・湯量を確認する
（変更する場合☞26ページ）

3 〈浴室リモコンの〉
ふろ自動 を約3秒間押す

「お湯はりをします」
- ふろ自動ランプが点灯。

「はやくお湯はりをします」
- 高速表示点灯。

お湯はり完了の少し前に

♪（メロディー）「もう少しでおふろが沸きます」

お湯はりが完了すると…

♪（メロディー）「おふろが沸きました」

- 各リモコンに 保温 が表示され、自動保温、自動足し湯が行われます。

お願い
- 浴そうのお湯を排水するときは ふろ自動 を再度押し、必ずふろ自動運転を停止させてください。
- お湯はり中に ふろ自動 の「入」、「切」を行うと、ふろの湯量（水位）が設定よりも高くなったり、ふろの温度が低くなることがあります。

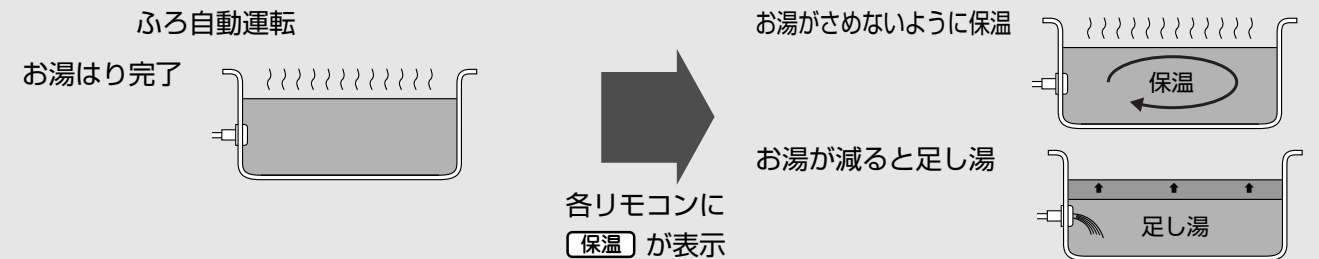
お知らせ
- ふろ接続アダプターより上に残り湯がある場合、高速湯はりをすると高速表示が点滅し、通常のお湯はりをします。高速表示はお湯はり完了時に消灯します。
- 前回と同じ設定で使用するときは、湯量・温度を設定しなおす必要はありません。
- 台所リモコンまたは浴室リモコンの残湯量が ～ のときにふろ自動運転をすると、ふろの温度が設定よりも低くなったり、湯切れしたりすることがあります。
- ご使用条件により、お湯はり完了予告時間は変わります。また、音声でお知らせしないことがあります。（☞51ページ）

お湯はりが完了すると

お湯はりが完了すると、自動保温・自動足し湯をはじめます。

ふろ自動運転

お湯はり完了

各リモコンに 保温 が表示

- ふろ自動運転は、お湯はり開始から1～6時間継続されます。
  - ➡ 保温時間は変更できます。（下記参照）
    運転が終了するとふろ自動ランプと 保温 表示が消え、自動保温、自動足し湯を行いません。
  - ➡ **ふろ自動運転を続けたいときは再度 ふろ自動 を押してください。**
- **ふろ自動運転を途中で止めるとき** ➡ 再度 ふろ自動 を押す

お願い
- **保温中にふろ接続アダプター（循環口）から設定温度より高い温度のお湯が出る場合がありますので、ふろ接続アダプターから離れてください。**
- 浴そうの水を排水するときは、必ず運転を停止させてください。

お知らせ
- ふろ自動ランプ、浴室リモコンおよび台所リモコンの残湯量表示 が点滅しているときはタンクのお湯が少ないため、保温はしません。
- 保温中は水位が下がってもすぐには設定水位に達しない場合があります。

保温時間の設定

保温時間とは ふろ自動 を押してからの保温時間です。
浴室リモコンが「入」（ランプ点灯）になっていることを確認してください。

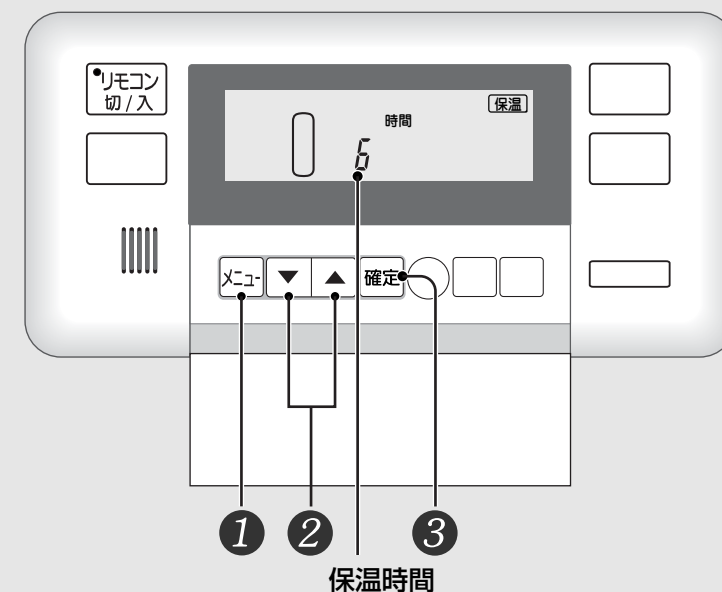
<浴室リモコン>

1 メニュー を6回押す

2 ▼ ▲ を押す
- **0～6時間の1時間きざみで設定できます。**

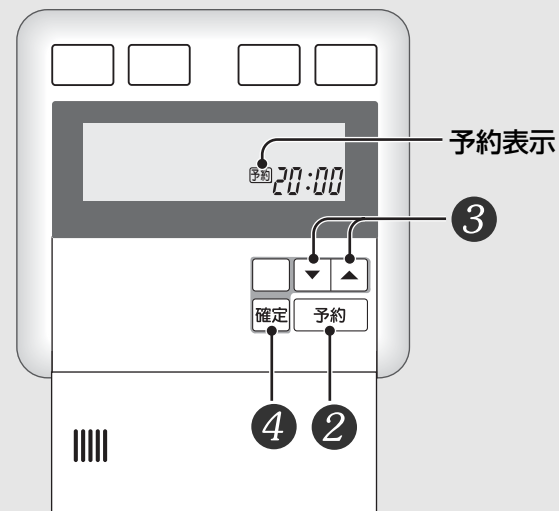
➡ 1回押すごとに保温時間表示が変わります。
※ 6 は保温時間が6時間を示します。
工場出荷時は6時間に設定されています。

3 確定 を押す

※ 押さない場合は、15秒後に自動的に確定し、通常表示にもどります。

お知らせ
- 保温時間を0時間に設定すると、ふろのお湯はりが完了した時点でふろ自動運転を停止し、自動保温、自動足し湯は行いません。

お湯はりの予約をする

お湯はり完了時間の予約ができます。予約する前にリモコンの現在時刻が合っているか確認してください。（☞21ページ）
高速お湯はりの予約はできません。

＜台所リモコン＞

1 浴そうのせん・ふたをする

2 予約 を押す

予約 0:00

ふろ自動の予約をします。予約時刻を設定し、確定スイッチを押してください。

3 予約時刻を設定する

▼ ▲

予約 20:00　予約時刻が表示されます。

- 前回使用時と同じ設定で使用するときは、時刻を再度設定する必要はありません。
- 押すごとに1分ずつ変わり、押し続けると10分ずつ変わります。

4 確定 を押す

予約 10:20
点滅

ふろ自動の予約が設定されました

※押さない場合は、15秒後に自動的に予約を確定し、現在時刻表示にもどります。

お湯はりの予約完了

- 台所リモコンで予約を取り消すときは、再度、予約 を押してください。
  予約 表示が消えます。

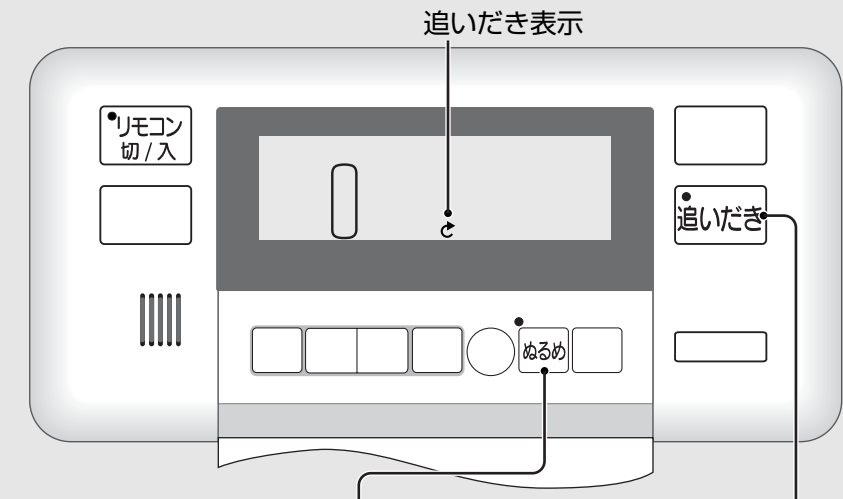
お願い

- ふろ湯量・温度を調節する場合は、浴室リモコンで行ってください。

お知らせ

- お湯はりの予約をするたびに 予約 を押してください。
- 予約時は予約時刻より早くお湯はり完了するようになっていますが、水圧等の条件によりお湯はりを完了する時刻は設定時刻に対して、多少前後します。

湯かげんの調節をする

＜浴室リモコン＞

浴室リモコンが「入」（ランプ点灯）になっていることを確認してください。

ぬるくしたいとき

ぬるめ を押す

ぬるめランプが点灯。
約10 L水が注ぎ足されます。

ぬるめ運転をします

●途中で止めたいとき

再度 ぬるめ を押す

あつくしたいとき

追いだき を押す

追いだきランプが点灯し、追いだき表示 が点滅。おふろのお湯を循環させて、お湯を暖めます。

追いだきをします

おふろの湯温を設定温度より約2 ℃あつくします。おふろの湯温が設定温度より低いときは、設定温度まであつくします。

●途中で止めたいとき

再度 を押す

浴そうの残り湯の温度が低い場合（約30 ℃以下）は追いだきしないでください

- 追いだきはタンク内のお湯を多量に使うため、お湯切れしたり、時間がかかる場合があります。

お願い

- 追いだきランプ、浴室リモコンおよび台所リモコンの残湯量表示 が点滅するときはタンク内のお湯が少ないため、追いだきできません。お湯増し を押してください。翌日以降も湯切れする場合は残湯量の設定を2目盛にしてください。（☞ 23ページ）
- **追いだきを行うと、ふろ接続アダプター（循環口）からは設定温度よりも高い温度のお湯が出てきます。ふろ接続アダプターから離れてください。**

お知らせ

- 追いだきはタンク内のお湯を使い、浴そうのお湯をあつくします。
- 追いだき開始後しばらくの間、配管内に残っているぬるい水が出てくる場合があります。
- 追いだきまたはぬるめ動作の完了および途中で止めた後も約20秒間お湯や水が出ますが、異常ではありません。
- ぬるめ運転後、30分間は保温を行いません。
- タンク内の湯温が低い場合、または浴そう内の湯温が低い場合は、追いだきが終了するまでの時間が長くなることや、途中で追いだきがいったん停止する場合があります。
- 浴そう内の水位がふろ循環アダプターより上の位置にないときは、追いだきは行いません。約7分後に追いだきランプが消灯します。

足し湯をする

<浴室リモコン>

浴室リモコンが「入」（ランプ点灯）になっていることを確認してください。

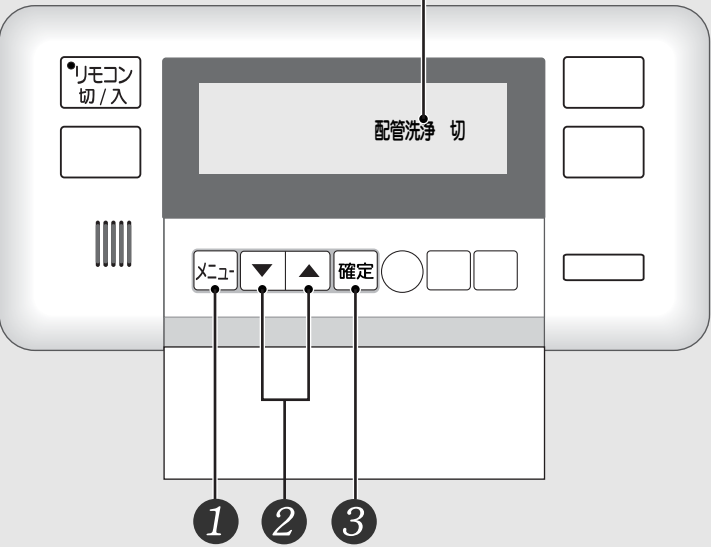
足し湯 を押す

足し湯をします

足し湯ランプが点灯。
ふろ湯はり温度で約20 Lの足し湯がされます。

- **途中で止めたいとき**

再度 足し湯 を押す

お知らせ

- 足し湯を始めてしばらくの間、配管内に残ったぬるい水が出てくる場合があります。

自動ふろ配管洗浄の設定

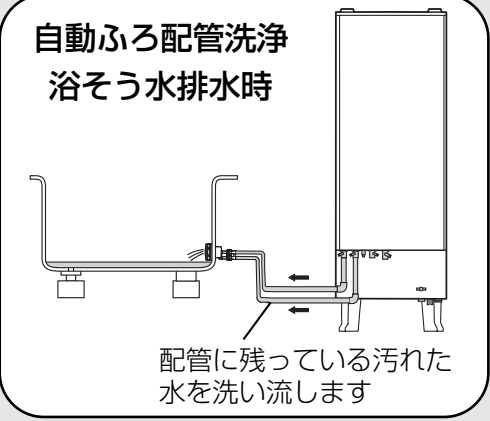
浴そうにお湯はりをする配管の洗浄を行います。
「配管洗浄入」にすると、浴そうのお湯を排水するときに自動的に約10 Lの湯水を配管に流して、配管内の汚れた湯水を流し出します。

浴室リモコンが「入」（ランプ点灯）になっていることを確認してください。

<浴室リモコン>

1. メニュー を8回押す

自動配管洗浄の入り切りが変更できます。

2. ▼ または ▲ を押し、「配管洗浄入」、または「配管洗浄　切」にする

- 押すごとに「配管洗浄入」「配管洗浄　切」になります
- 工場出荷時は「配管洗浄　切」の設定になっています

3. 確定 を押す

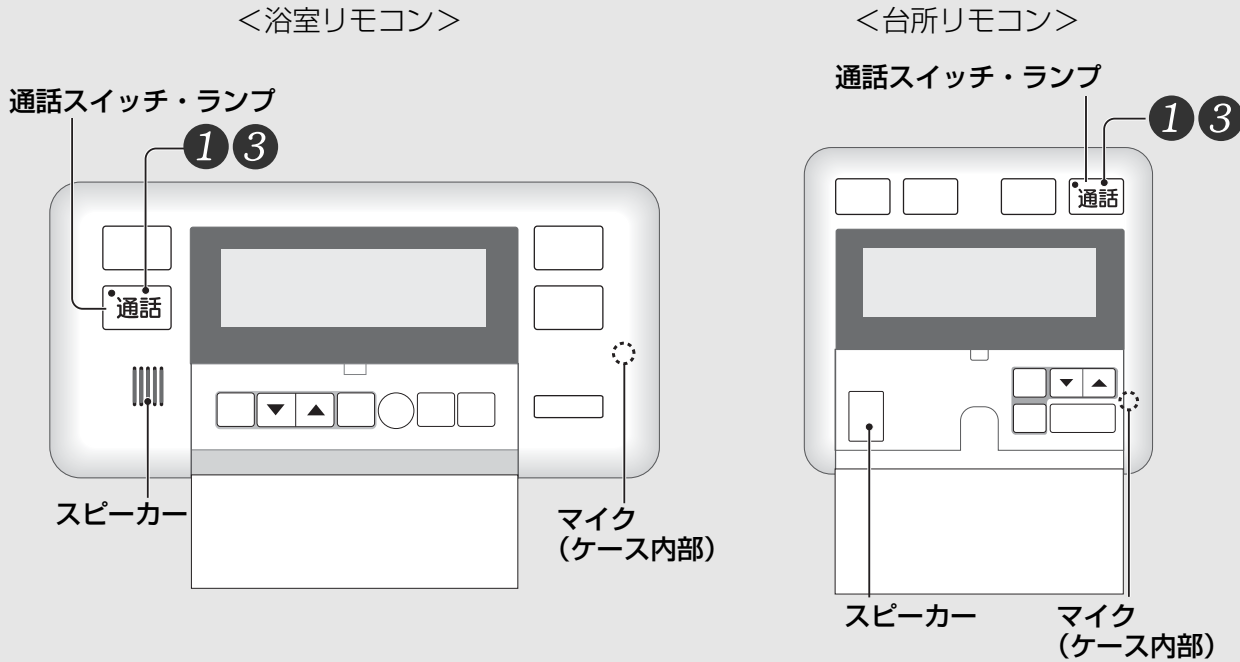
設定されました

- 「配管洗浄入」に設定すると、浴そうのお湯を排水したときに、毎回配管洗浄を行い、「配管洗浄」と表示します。

お知らせ

- 自動ふろ配管洗浄は配管内の汚れた湯水を流し出すものであり、洗浄剤は不要ですが洗浄剤を用いたふろ配管の洗浄は別途必要です。
  点検とお手入れの「洗浄剤によるふろ配管の洗浄」の手順に従って行ってください。（☞42ページ）

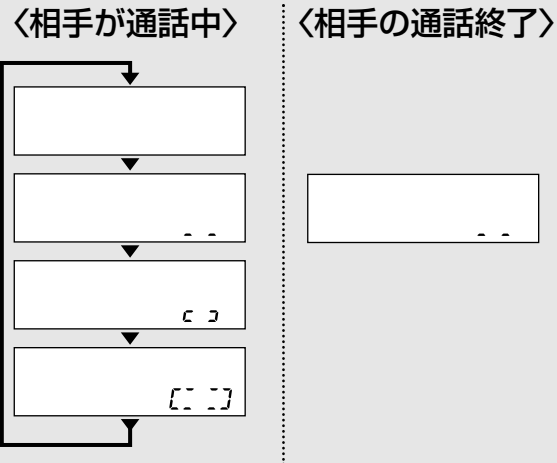
ハンズフリー通話をする

浴室リモコンの「切」「入」と音量設定の大きさにかかわらず通話できます。
相手の話が終わってから話してください。両方から同時に話すことはできません。
通話 を押せば、指を離したまま通話できます。

1 通話 押す

- 通話ランプ点灯。
- 呼出しメロディーが鳴ります。（ピンポンパンポン　ピンポンパンポン）（約2秒間）
- メロディーが鳴っている間は通話ができません。
- 通話音量を調節するときは、▼▲ で、「大」「中」「小」の3段階に調節できます。

2 メロディー終了後、約30秒間話ができます

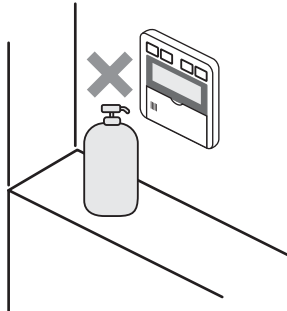
- リモコンに向かって、ゆっくり話をしてください。
- リモコンの時計表示部が _ _ の表示になったら通話をしてください。
- [表示] [表示] [表示] の表示のときは相手が通話中のため通話できません。

- 約30秒経過すると、通話ランプが消灯し、音でお知らせします。
  （通話終了約5秒前に通話ランプが点滅します）
- 再度話をしたいときは 通話 を押してください。

3 通話をやめるとき

➡再度 通話 を押す

（通話ランプが消灯）

お願い

- スピーカーやマイクから20 cm以内に物を置かないでください。
  通話が途切れたりすることがあります。

お知らせ

うまく通話ができないときは

- 相手の話が終わらないうちに話すと、こちらの声が伝わらないことがありますので、相手の話が終わってから話してください。
- 通話のときは➡リモコンから約50 cmまでの距離で話してください。
  ➡メロディーや声でお知らせしているときは通話できません。
- 言葉が途切れたり、声が小さいときは、リモコンに近づいて話してください。
- ハウリング（キーンなどの大きな音）を起こす場合
  ➡台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合などに発生することがあります。
  この場合、通話・浴室モニターの音量を下げてください。
- 機器の設置状況や使用環境（シャワー使用時など）により通話がうまくできない場合があります。このような場合は以下のようにしてください。
  ・相手の話が終わっても、シャワーやテレビの音が聞こえる場合は、通話 を押しながら話をしてください。
  約3分間通話できます。（通話ランプが点滅します）
  ・いったんシャワーを止めてください。

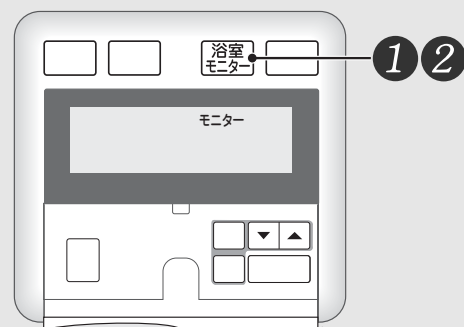
その他

- お湯はり・追いだき・ぬるめ・足し湯中でも浴室のモニター・通話ができます。
- 浴室リモコンを「切」にしても、通話・浴室モニター状態は取り消されません。
- 通話中は音声で案内はしません。

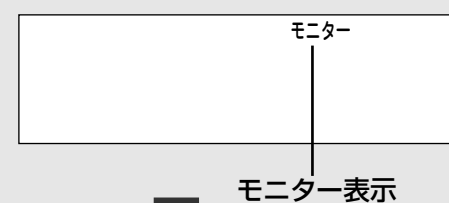
次の場合は故障ではありません

- 使用環境・条件によっては、通話音声に雑音が混ざったり、一瞬途切れることがあります。
- 浴室モニターや通話中に「プッ」という音が鳴ることがあります。

浴室モニターする

浴室モニターとは……台所で浴室の様子を音により確認する機能です。

● 浴室リモコンの「切／入」にかかわらず浴室モニターができます。

1 浴室モニター を押す

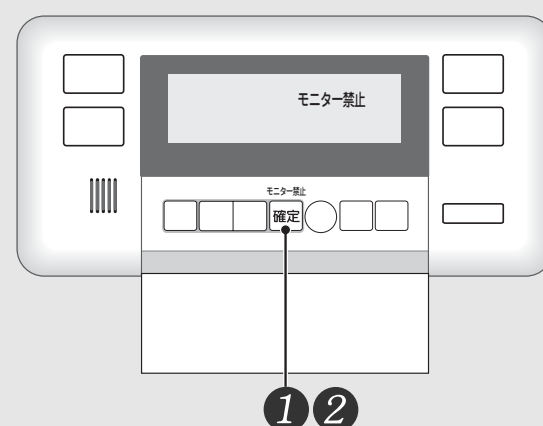
● モニターが点灯し、浴室の様子が聞こえます。
● モニター音量を調節するときは、▼▲ で調節できます。

● 約60分後、自動的に「切」になります。

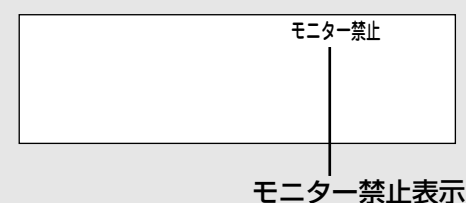
2 浴室モニターをやめるとき

➡再度 浴室モニター を押す

（モニターが消灯）

浴室モニターを禁止する

モニター禁止の設定を浴室リモコンでできます。

1 確定 を押す

● モニター禁止が点灯

● 約30分後、自動的にモニター禁止は取り消されます。

2 浴室モニター禁止をやめるとき

➡再度 確定 を押す

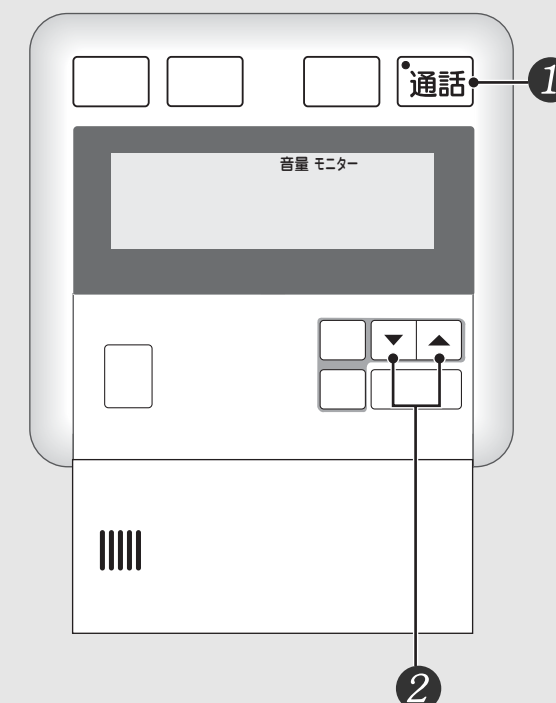
（モニター禁止が消灯）

お知らせ

● 浴室モニター中または浴室モニター禁止中に通話したいときは 通話 を押してください。
● 浴室モニター中でも浴室モニターを禁止することはできます。
● 上記のほか、35ページのお知らせもあわせてお読みください。

浴室モニター・通話の音量を設定する

工場出荷時は音量「中」に設定しています。通話音量は浴室リモコン、台所リモコンで個別に設定できます。

<台所リモコン>　<浴室リモコン>

● 浴室リモコンの「切/入」にかかわらず音量調節できます。

1 通話 押す

● 通話ランプが点灯。

2 ▼ または ▲ を押し通話音量を設定する

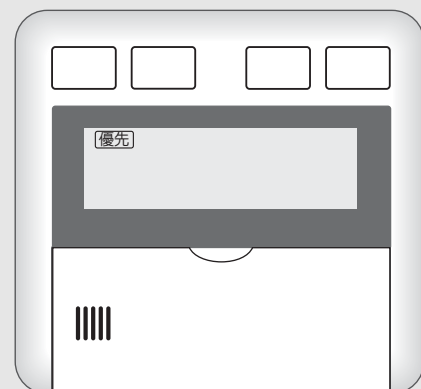
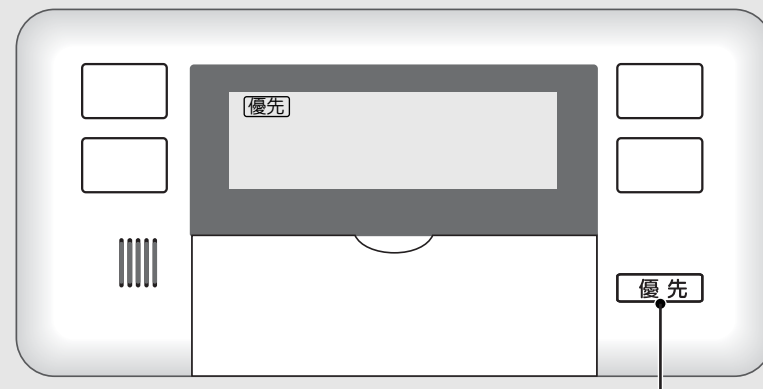
● 音量は「大」「中」「小」の3段階の設定ができます。
● 設定後、約5秒たつと、もとの画面に戻ります。

● 通話中でも通話の音量を変更できます。

知っておいてください

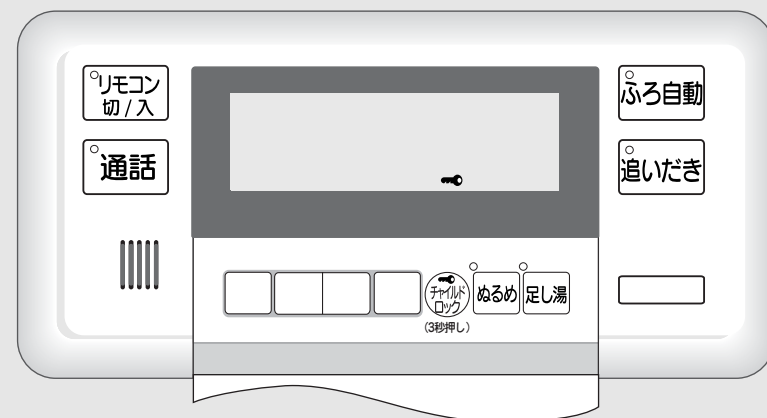
給湯温度…優先設定について

■優先表示が出ているリモコンで給湯温度の設定ができます。
浴室でお湯を使用するときは、浴室リモコンの を押し、浴室優先にしてください。
台所優先のまま浴室でお湯を使用すると、給湯温度を高く設定されたときにやけど等の事故につながるおそれがあります。
優先表示を変更すると、優先 が表示しているリモコンの給湯温度になります。

<台所リモコン>

<浴室リモコン>

優先スイッチを押すごとに、浴室優先と台所優先が切り換わります。

チャイルドロックについて

■お子さまのいたずらや誤操作を防ぐため、チャイルドロックをかけることができます。
(チャイルドロック中でもリモコン、ふろ自動、追いだき、ぬるめ、足し湯の「切」と 通話 操作はできます。)
浴室リモコンが「切」でも「入」でもチャイルドロックできます。

<浴室リモコン>

1 を3秒間押す

「チャイルドロック が設定されました」

が表示されます。

■チャイルドロックを取り消したいとき

 を再度3秒間押す

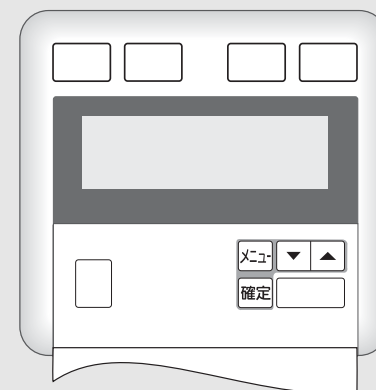
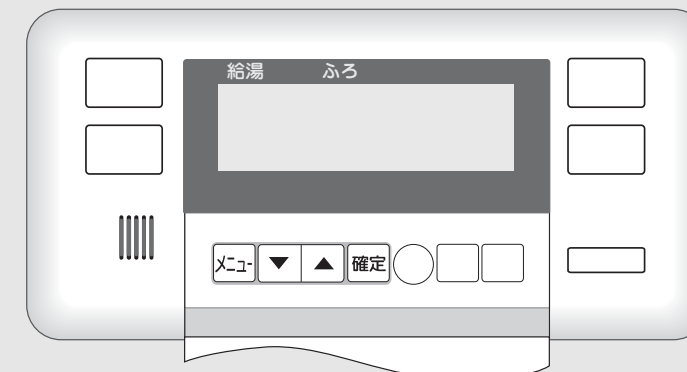
「チャイルドロックが取り消されました」

が消えます。

浴室リモコンの切/入スイッチについて

■浴室リモコンで操作するときは「入」にしてください。「入」にするとランプが点灯します。
■おふろをご使用にならないとき、浴室リモコンを「切」にすると、チャイルドロック以外の全ての表示が消えます。優先表示は台所優先に切り換わります。ただし、給湯/シャワー温度の設定が60 ℃の場合、「60」のみが表示されます。
■台所リモコンの ふろ自動 を押すと、浴室リモコンが自動的に「入」になり、表示が点灯します。

メニューを使う

<台所リモコン>

<浴室リモコン>

電力量を確認する

台所リモコンの メニュー を**4回**押すと…

積算日数:0~99(日)まで表示
積算電力量:0~999(kWh)まで表示
99または999を超えると0に戻ります。

▲ 押すと

電力量 (kWh) 「電力量です」
積算日数 前日までの 「積算電力量です」
「電力量をリセットできます」

この状態で 確定 を押すと、電力量、積算電力量、積算日数をリセットできます。

お知らせ音量を設定する

台所または浴室リモコンの メニュー を**5回**押すと…

●音量のレベルを表示します。

▼ ▲ 押すと

「音量ゼロです」
「音量小です」
「音量中です」
「音量大です」

表示の自動消灯を設定する

電気代を節約するために、リモコンの表示を自動的に消すことができます。

台所リモコンの メニュー を**6回**押すと…
または
浴室リモコンの メニュー を**7回**押すと…

表示の自動消灯入り切りが変更できます

●自動消灯「入」の場合、約30分間スイッチ操作をしないと自動消灯します。消灯後、いずれかのスイッチを操作すると再び点灯します。
●自動消灯後に表示の確認を行うときは、確定 を押してください。

▼ ▲ 押すと

「自動消灯します」
「自動消灯しません」

使いかた
メニューを使う 知っておいてください

点検とお手入れ

日常のお手入れ

リモコン

乾いた布または水をつけた布をかたく絞り、軽くふきとってください。

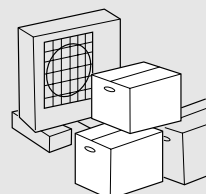
- ベンジン、シンナー、洗剤などは使わないでください。
- リモコン内部には電気部品が入っているので、水が入らないようにしてください。
- リモコンには水や汚水をかけないでください。

貯湯ユニット・ヒートポンプユニット

乾いた布でふくか、中性洗剤をうすめて布に含ませてふいてください。

- ベンジン、シンナーなどの溶剤を使わないでください。

ヒートポンプユニットの空気吸込口や空気吹出口をふさがないでください。

- 能力低下や故障の原因になることがあります。

1か月に1回のお手入れ

タンクの湯あかなどの掃除

残湯量が少ないときに行ってください。

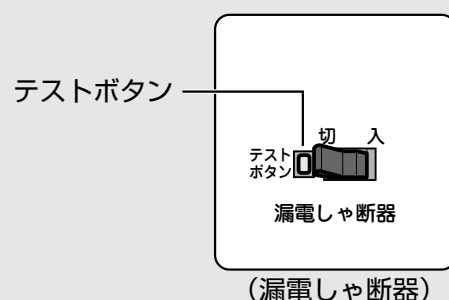
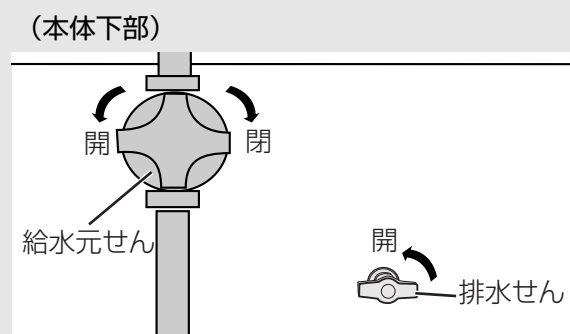
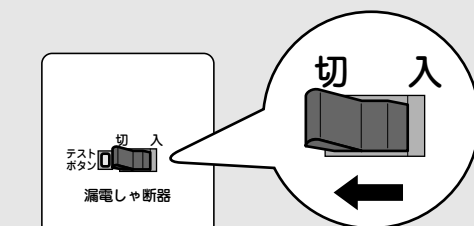
1. 本体の操作部ふたを開け、
   漏電しゃ断器を「切」にする
2. （本体下部）　（本体上部）
   給水元せんを閉め、逃し弁レバーを上げる
   （☞41ページ「逃し弁の点検」）
3. （本体下部）
   排水せんを開けて約2分間排水する
   ※お湯が出てくる場合があります。やけどにご注意ください。
4. （本体下部）　（本体上部）
   排水せんを閉め、逃し弁レバーを下げる
5. （本体下部）
   給水元せんを開ける
6. 給湯せん(赤)を開き、水(お湯)が出ることを確認後
   漏電しゃ断器を「入」にし、本体の操作部ふたを閉める

（漏電しゃ断器）

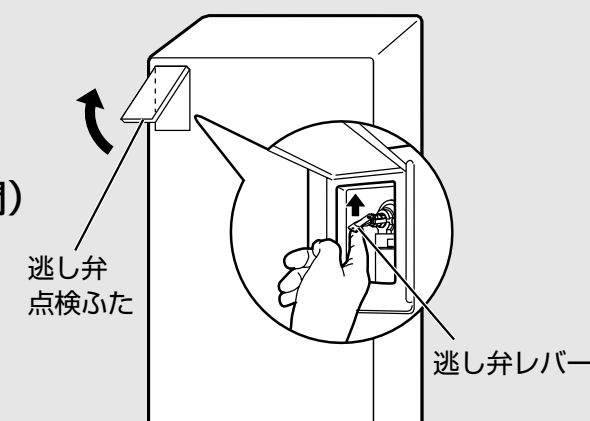
（本体下部）

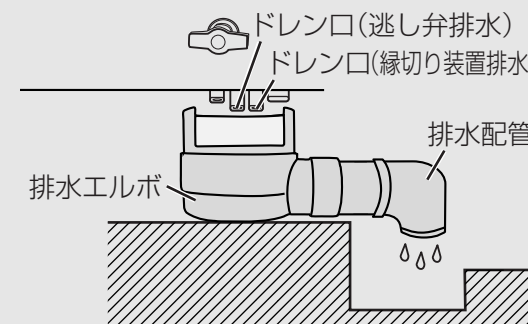
漏電しゃ断器の作動確認

1. 漏電しゃ断器の操作ふたを開け、
   テストボタンを押す
2. **漏電しゃ断器が「切」になることを確認する**
3. **漏電しゃ断器を「入」にし、本体の操作部ふたを閉める**
   - リモコンの時刻表示が“0 00”で点滅します。
     （☞43ページ「停電したときは」）

（漏電しゃ断器）

逃し弁の点検

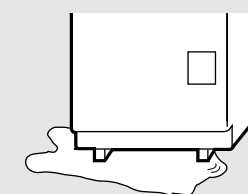
作動点検

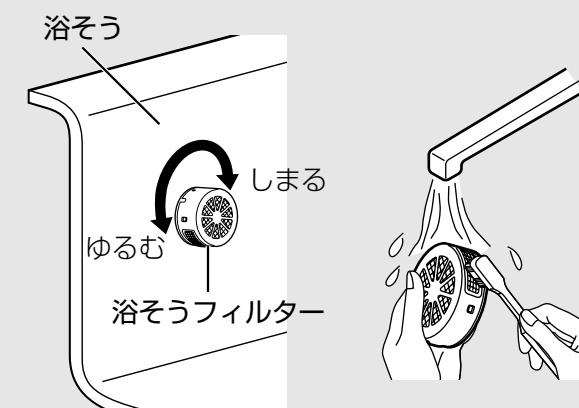
1. 本体上部の逃し弁点検ふたを開け、
   逃し弁レバーを上げる
2. **ドレン口またはドレン管からお湯（水）が出ることを確認する（約10秒間）**
   - お湯が出ますので、やけどに注意してください。
3. **逃し弁レバーを下げ、お湯が止まることを確認する**
4. **逃し弁点検ふたを閉める**

水漏れ点検

1. **台所リモコンに「沸上中」と表示していないことを確認する**
2. **ドレン口または排水配管からお湯（水）が出ていないかを確認する**

▶ ドレン口または排水配管からお湯（水）が出ている場合は…
逃し弁レバーを数回上下に動かし、ドレン口または排水配管からお湯（水）が止まるかを確認してください。
※上記を行ってもドレン口または排水配管からお湯（水）が出つづけている場合は、販売店にご連絡ください。

沸き上げ中は、水からお湯になるときの膨張水が、ドレン口または排水配管より排出されますが、故障ではありません。

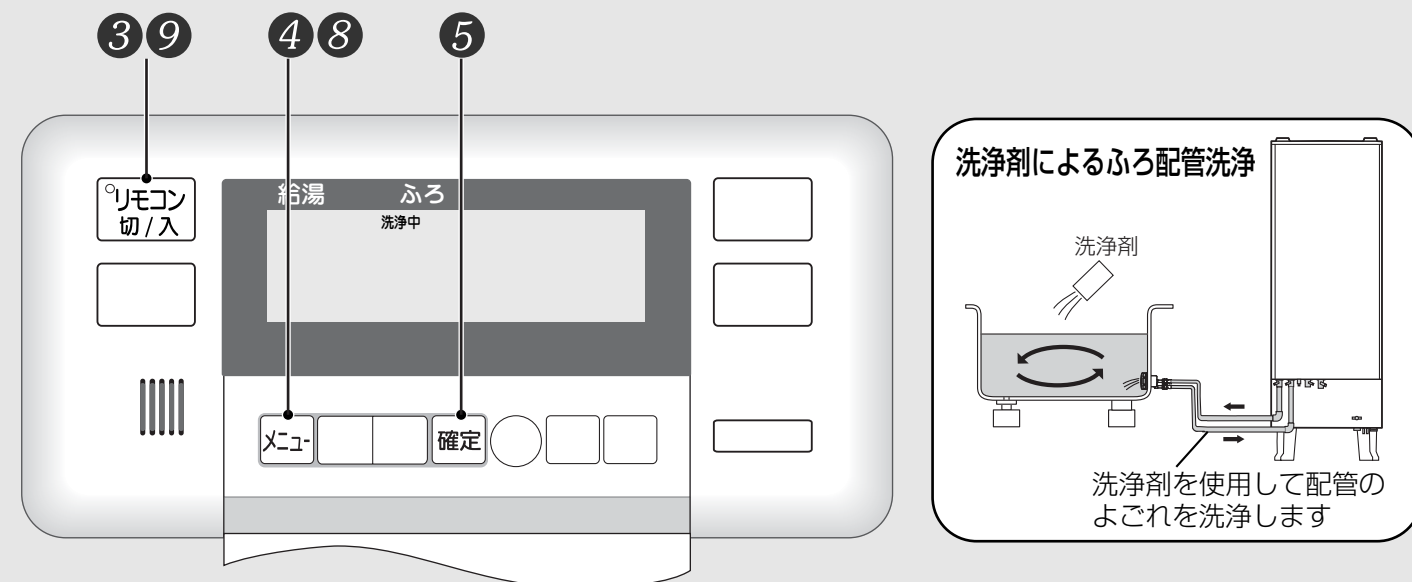
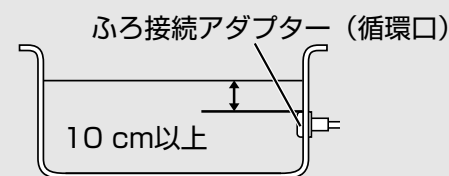
貯湯ユニットの水漏れ点検

1. **貯湯ユニットを設置した床面に水が漏れていないか確認する**
   ※特に集合住宅では漏水により階下へ被害をおよぼす場合があります。

浴そうフィルターの掃除

1. **浴そうフィルターをはずす**
2. **歯ブラシなどで水洗いする**
3. **浴そうフィルターを元の位置に取り付ける**
   ※浴そうフィルターがゆるんだ状態またははずれた状態で使用しないでください。

点検とお手入れ

洗浄剤によるふろ配管の洗浄（6か月に1回）

次の手順で洗浄剤を使って、浴そうの追いだきを行う配管の洗浄を行ってください。

<浴室リモコン>

1 浴そうのお湯がふろ接続アダプターより10 cm以上あることを確認する

2 洗浄剤を浴そうに入れる

3 [リモコン 切/入] を押し、｢入｣(ランプ点灯)にする

4 [メニュー] を4回押す

洗浄運転の操作ができます。
確定スイッチを押してください。

5 [確定] を押す

洗浄運転をします。

➡「洗浄中」が表示され、自動でふろ配管の洗浄が始まります。
約20分で洗浄が終了し、｢洗浄中」表示が消えます。

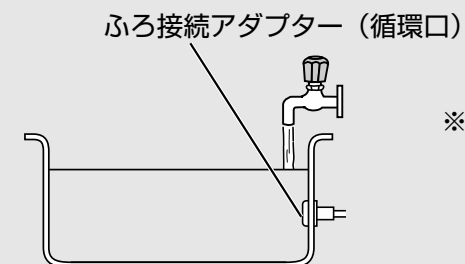
お願い

● 汚れがひどい場合は、繰り返し行ってください。

お知らせ

● ご使用になれる洗浄剤
・フロ釜洗い「ジャバ」1つ穴用
最寄りのスーパー、ホームセンター等でお買い求めください。
・取り扱いについては「ジャバ」の取扱説明書に従ってください。
・循環回路洗浄剤
（品番　AD-3755-2A）
お求めは、お買い上げの販売店にご相談ください。

6 浴そうの水を排水し、浴そうにせんをする

7 混合水せんの給水せん（青）を開き、浴そうに水を入れる

※ ふろ接続アダプター（循環口）の上まで水を入れてください。

8 [メニュー] を4回押す

洗浄運転の操作ができます。
確定スイッチを押してください。

9 [確定] を押す

洗浄運転をします。

➡「洗浄中」が表示され、自動でふろ配管のすすぎが始まります。
約20分ですすぎが終了し､「洗浄中」表示が消えます。

10 浴そうの水を排水し、浴そうおよび浴そうフィルターを掃除する （☞41ページ）

停電したときは

● リモコンの時刻表示が“0 00”で点滅します。台所リモコンまたは浴室リモコンの [確定] を押してください。

➡ 台所リモコンの [確定] を押すと、現在時刻の表示にもどります。

浴室リモコンの [確定] を押すと“0 00”の点滅は解除されますが、浴室モニターは禁止されます。

ふろ自動運転中の場合

● 停電が約30分以上続くとふろ自動運転が中止されることがあります。

➡ [ふろ自動] を押して、再度ふろ自動運転を行ってください。

沸き上げ中の場合

● 停電復帰後、沸き上げを再開します。(停電が長時間の場合は、設定湯量まで沸き上がらないことがあります。)

断水したときは

● 断水したときは断水が回復してから、お湯を使うとタンク内に汚れが入るおそれがあります。
給水せん（青）をあけて、水を十分出して、汚れがなくなってからご使用ください。

点検とお手入れ

凍結のおそれ（0 ℃以下）があるときは

1 水抜きをせずに、漏電しゃ断器を「入」のままにしておく

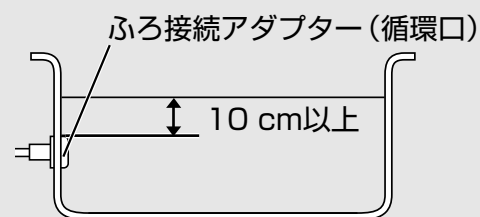
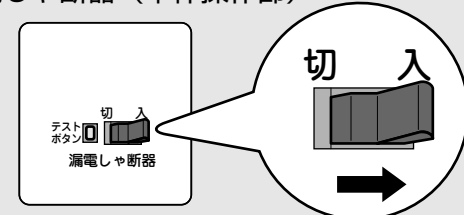
2 浴そうに水をはる

●水をふろ接続アダプター（循環口）の上から10 cm以上はった状態にしておいてください。

■外気温度が低くなると、凍結予防のため、自動的にポンプを作動させて水を循環させます。

●ふろの配管
循環ポンプが作動します。
（ふろ自動運転の「入」「切」に関係なく作動します）

●貯湯ユニットとヒートポンプユニットの接続配管
自動的にポンプが作動します。（沸き上げ中でなくても作動します）

ふろ接続アダプター（循環口）
10 cm以上

長期間使用しないときは（1か月以上使わないとき）

ふろ循環配管の水抜き、貯湯ユニットの水抜き、ヒートポンプユニットの水抜きの順で行ってください。

ふろ循環配管の水抜き

1 配線用しゃ断器（ブレーカー）が「入」になっていることを確認する

2 浴そうのせんを抜き、浴そうを空にする

3 浴室リモコンが「入」になっていることを確認する

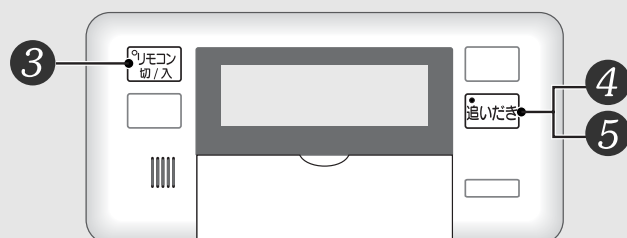
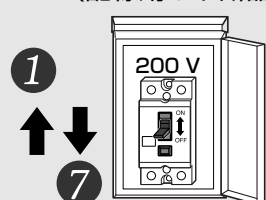
4 追いだき を押す

● 追いだきランプが点灯します。
● 残り湯が少ないときは、追いだきランプが点滅します。

5 ふろ接続アダプター（循環口）から水が出なくなったら
再度 追いだき を押す

● 追いだきランプが消灯します。

6 漏電しゃ断器を「切」にする

7 配線用しゃ断器（ブレーカー）を「切」にする

ブレーカー（配線用しゃ断器）

漏電しゃ断器（本体操作部）

続けて、貯湯ユニットの水抜き、ヒートポンプユニットの水抜きを行ってください。

貯湯ユニットの水抜き

1 配線用しゃ断器（ブレーカー）、貯湯ユニットの漏電しゃ断器の「切」を確認する

2 貯湯ユニット内のお湯（水）をすべて排水する

● 混合水せんの給湯せん（赤）、給水せん（青）を開き、水と混合しながら熱いお湯が出なくなるまで給湯する。（貯湯ユニット内を水にする）
● 給水せん（青）を閉じ、給水元せんを閉じ、逃し弁レバーを上げ、排水せんを開き排水する。
● 水せんタイプによって水せんの操作は異なります。（☞16ページ）

3 排水終了後、混合水せんの給湯せん（赤）、排水せんを閉じる

4 給水元せんが閉じていることを確認する

5 水抜きせん（4か所）および非常用水コックを左に約1回転、回してゆるめる

● はずす必要はありません。

6 水抜きせんから水が出なくなったら
水抜きせん（4か所）および非常用水コックを閉める

配線用しゃ断器（ブレーカー）

ヒートポンプユニットの水抜き

貯湯ユニットの水抜きが完了した後にしてください。

1 ヒートポンプユニットの水抜きせん（2か所）を左に回してはずす

● お湯が出ますので、やけどに注意してください。

2 ヒートポンプ配管の水側バルブが開いていることを確認する

3 水抜き部（2か所）から水（お湯）が出なくなったのを確かめて
右側の水抜き部の穴に、付属の水抜きポンプを奥まで差し込む

4 ポンプ側部を手で押さえながら、空気を押し込む

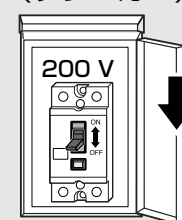
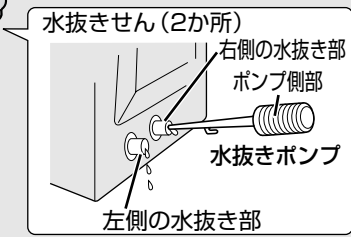
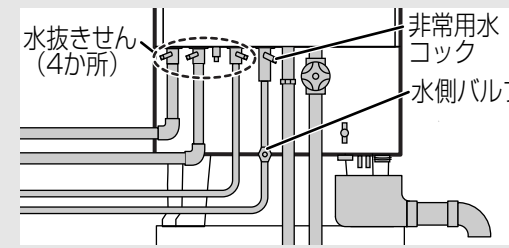
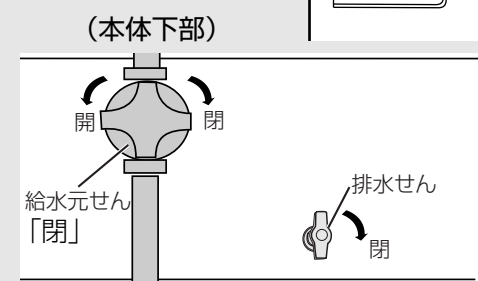
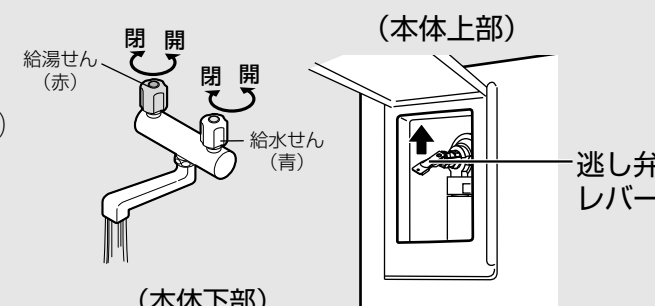
5 左側の水抜き部から水（お湯）が出た後、水抜きポンプを穴からはずす

6 3 ～ 4 を30回程度繰り返し、左側の水抜き部から
水（お湯）が勢いよく出なくなることを確認する

7 排水終了後、ヒートポンプユニットの水抜きせん（2か所）を閉める

● 2個の水抜きせんは同じ形状です。

8 付属の水抜きポンプを保管する

<ヒートポンプユニット>

▶再びご使用になるときは…「はじめてお使いになるとき」（☞16ページ）に従ってください。

必要なとき

点検とお手入れ

1週間以上1か月以内使用しないとき

漏電しゃ断器は「入」のままにし、貯湯ユニットの水抜きはしない

●冬場の凍結予防のためです。

▶再びご使用になるときは…
タンク内の水を入れ替えてからご使用ください。

数日間お湯を使用しないとき

漏電しゃ断器は「入」のままにし、貯湯ユニットの水抜きはしない

●冬場の凍結予防のためです。

▶再びご使用になるときは…
タンク内の水はそのままご使用になれます。

定期点検が必要です

ヒートポンプ給湯機を長期間にわたり、安全で快適にご使用いただくためには3年に一度、専門技術者による定期点検整備を行ってください。
設置条件、使用条件・特殊環境によっては劣化しやすい消耗部品があり、そのままにしておくと水漏れの原因となります。お買い求めの販売店または工事店にご相談願います。

■ 定期点検整備契約の実施について

●お申込み先 ―― お買い上げの販売店
●点検整備内容 ―― 安全性の点検整備・システム機能の点検整備（配管など）・消耗・劣化しやすい部品の交換
●定期点検費用 ―― 定期点検整備は、お客様のご負担によって実施します。

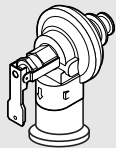
■ 定期点検整備の主な内容

項　目	点検整備の内容
据付状態の点検	●配管接続部の水漏れ確認　●電気絶縁チェック
	●配管保温材の確認　●設置面の確認
機能部品の点検	●逃し弁の水漏れ確認　●循環ポンプの点検　●水道用減圧弁の点検
	●給水しゃ断弁の点検（屋内型のみ）　●逆流防止装置の動作確認
	●電気部品（配線、導通）動作の確認
清掃・整備	●タンク下部のスケール沈殿物の排出　●減圧弁、ストレーナー（フィルター）の清掃
	●機能部品の清掃

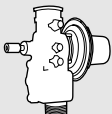
消耗部品について

水道用減圧弁、逃し弁は消耗部品です。使用水質によっては、3年程度で消耗・劣化しやすい部品があります。
点検の結果、部品交換が必要なものは交換に要する費用は、お客さまにご負担いただきます。（☞ 56ページ）

逃し弁

使用水質によっては、弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。

逃し弁

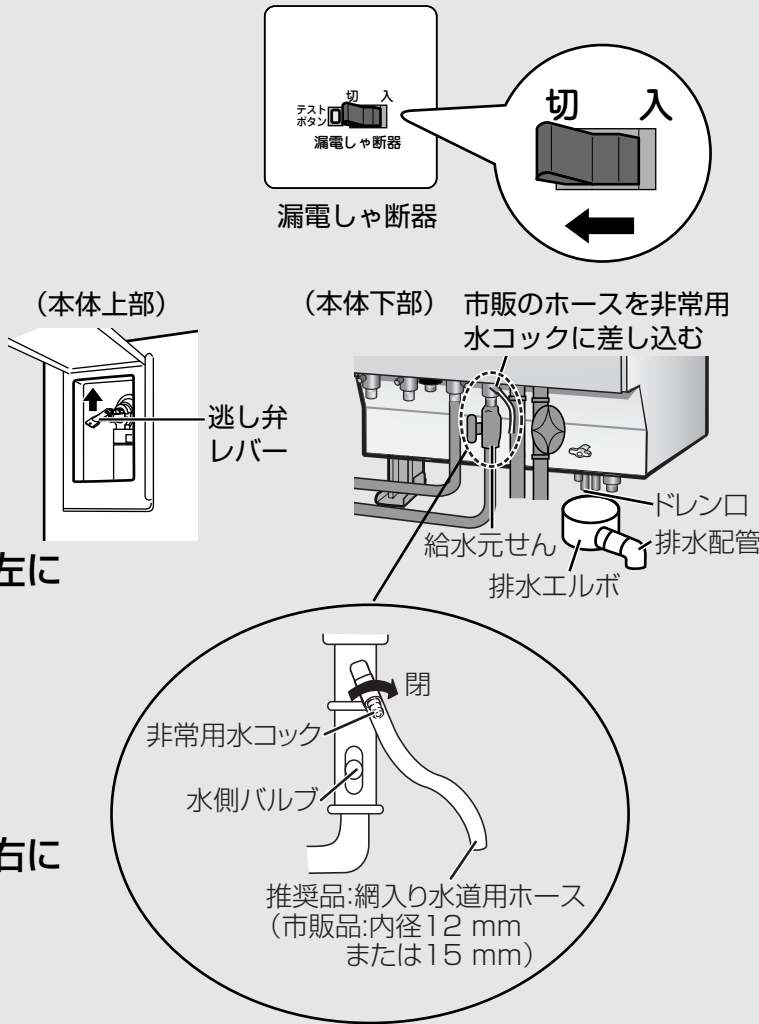
水道用減圧弁

使用水質によっては、減圧弁のダイヤフラム（ゴム製）や弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。

水道用減圧弁

断水時に生活用水として使う

地震などの災害時や断水時に市販の非常用水コック用ホースを使って、タンク内の水を生活用水としてお使いください。ただし、飲用はおさけください。

生活用水の使いかた

1. 貯湯ユニットの漏電しゃ断器 を「切」にする
2. 給水元せんを閉じる
3. 逃し弁レバーを上げる
4. 市販のホースを非常用水コックに差し込む
5. ホースを持って非常用水コックを左に回し、お湯または水を出す
   ※ホースから水（お湯）が出てきますが、使い始めは湯あかなどが出ますので、しばらく洗い流してください。
   ※熱湯が出る場合、やけどにご注意ください。
6. 使用後は、
   ホースを持って非常用水コックを右に回し、お湯または水をとめる
7. 逃し弁レバーを下げる

ヒートポンプ給湯機を再使用するとき

1. 給水元せんを開く
2. 逃し弁レバーを上げる
   ●貯湯ユニットを満水にします。
   ●ドレン口または排水配管から水が出始めたら、貯湯ユニットは満水です。
   ●満水にしないと、給湯機の運転が停止します。
3. 満水になったら
   逃し弁レバーを下げる
   ●逃し弁点検のふたを閉じてください。

4. 混合水せんのお湯側を開く
   ●混合水せんから水が出ることを確認してください。
5. 混合水せんのお湯側を閉じる
6. 貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「入」にする
   ●漏電しゃ断器のふたを閉じてください。
7. 現在時刻を合わせる
   （☞ 21ページ）

お知らせ

●貯湯ユニットが満水でないと、給湯機の運転が停止します。

据付工事後の確認

次のチェック表にもとづき販売店（工事店）と共に点検をしてください。（地域や設置場所により工事の内容が若干標準配管例と異なることがあります）
なお、この表は後日、メンテナンスのときに必要となりますので保管しておいてください。

	点検項目	チェック
安全項目	貯湯ユニット脚部は、アンカーボルトで固定していますか。	
	床に防水処理、および漏水時の排水処理をしていますか。	
	漏電しゃ断器は、テストボタンで「切」になりますか。	
	アース（接地）工事をしていますか。	
	貯湯ユニット上部は強度のある壁に固定していますか。（当社部材を使用したとき）	
	近くにガス類容器や引火物を置いていませんか。	
	貯湯ユニットとヒートポンプユニットの連絡配線、リモコンケーブルを正しく接続していますか。	
本体まわり	コンクリート基礎台を設けていますか。	
	工事説明書どおりに点検スペースを確保していますか。	
	本体まわりの給水接続部に給水元せんが取り付けてありますか。	
配管まわり	専用の給水元せんが取り付けられていますか。	
	金属配管の場合、給水・給湯配管・ふろ配管に絶縁パイプを使用していますか。	
	給水・給湯配管・ふろ配管・ヒートポンプ配管の水漏れはないですか。	
	凍結地域では、加温工事を施していますか。	
	部品をはずしやすいようにユニオン継手を使用していますか。	
	排水せん・排水配管から排水溝へ配管していますか。	
	減圧弁のストレーナー（フィルター）は掃除されていますか。	
	ヒートポンプ配管はツインチューブではなく、独立した配管を使用していますか。	
	ヒートポンプ配管に水側バルブを設けていますか。（逆止弁付のものを使用していませんか。）	
	排水管・ドレン口（逃し弁排水）または排水溝の間隔は5 cm以上離していますか。	
	ヒートポンプユニットのドレンホースは排水溝へ導かれていますか。	
	給水、給湯配管、ふろ配管、ヒートポンプ配管に保温工事を施していますか。	
	貯湯ユニット排水時、排水溝より水があふれていませんか。	
	試運転終了後お客様へ引き渡すまでの間、電源を「切」にする場合は、水抜きを行っていますか。（冬期工事時）	
	湯水混合水せんのシャワー流量は十分か確認しましたか。	

お湯はりの試運転をする

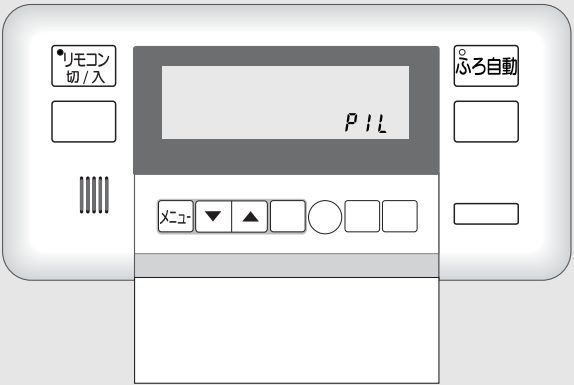
浴そうの大きさ、設置条件に適した運転を行うために、試運転が必要です。
● はじめてお使いになる前に必ず試運転を行ってください。

＜浴室リモコン＞

1 浴そうを空にして、浴そうのせんをする

2 浴室リモコンの [リモコン 切/入] を押して、「入」/「切」を確認したのち、「切」にする

3 浴室リモコンの [▼] を押しながら、[リモコン 切/入] を約3秒間「ピピー」と鳴るまで押し続ける

- ふろ自動ランプが点灯します。
- リモコンの時計表示部に「PIL」を表示し、試運転を開始します。

4 リモコンの時計表示部に「End」の表示が出るまで放置する

- 25分以上かかります。（浴そうの大きさ、形状によって変わります。）
- お湯はりの試運転の途中でポンプが空気を吸い込む音がしますが異常ではありません。
- 試運転完了は沸き上げ完了でお知らせします。

「おふろが沸きました」

- タンク内の湯温が低いと「End」表示後、ふろ自動ランプと ▯（残湯量表示）が点滅します。

5 浴そうの湯量を確認する

- 湯量（水位）のめやすはふろ接続アダプター（循環口）より5～20 cmです。
  （上記のめやすは、浴そうの大きさ、形状によって変わります。浴そうが大きいと湯量（水位）が低くなります）
- ふろ湯量（水位）の設定表示部は1～5のいずれかの目盛を表示します。
- 水位は約2.5 cmきざみで、15段階の水位設定ができます。

浴そうの大きさに合わせてふろ湯量の設定をしてください。

〈設定のしかた〉

① [メニュー] を3回押す

「ふろ湯量が変更できます」

湯量設定表示部

▼または▲を押すごとに切り換わります。
リモコンの表示は下図のようになります。

1 ～ 10 ～ 15

（10以上は数値のみ変わります）
（10→11は▲を再度3秒間押してください）

6 [ふろ自動] を押す

- ふろ自動ランプ消灯。

7 浴そうのせんを抜き、排水する

お願い

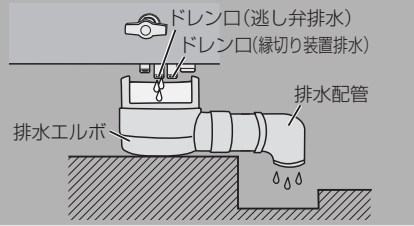
- 試運転時は混合水せんから浴そうへのお湯はりはしないでください。
  浴そうの湯量（水位）が正しく設定されないためです。

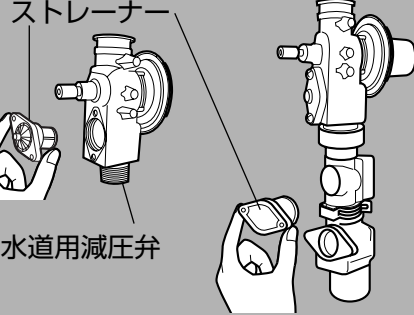
故障かな？

故障ではありません。修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

こんなときは	調べるところ・原因・対策
浴室リモコンが動かなくなった	お子様のいたずらや誤った操作を防ぐため、チャイルドロックがかかっているためです。チャイルドロックを取り消してください。（☞ 38ページ）
夜間通電時間になってもヒートポンプユニットが動かない	朝沸き上がるように水温や残湯量によって通電開始時間を調整するためです。
夜間通電時間帯の通電終了時間よりも早く沸き上がる	昼間の残湯があるときは、通電終了時間よりも早く沸き上がります。
湯切れした	お湯増し を押してください。（☞ 23ページ）
	沸き上げ湯量を「たっぷり」に切り換えてください。（☞ 22ページ）
	残湯量の設定が「なし」または「1目盛」の場合、「2目盛」にしてください。（☞ 23ページ）
	来客の多い日やお湯が多量に必要なときは「たっぷり」の設定にしてください。（☞ 22ページ）
湯温が少し変化する	以下のときにお湯を出すと、若干湯温が変化することがあります。 ● ふろと給湯を同時に出湯したとき。 ● お湯をくり返し使用したとき ● 2か所以上でお湯を使用したとき
リモコンの時刻表示が、“0 00” で点滅している	停電したことを表示しています。台所リモコンの 確定 を押してください。押した後、現在時刻にもどります。 ブザーが鳴っているときは現在時刻を設定してください。（☞ 21ページ）
貯湯ユニットから音がする	沸き上げ中やふろ自動運転では、ポンプが作動し、音がしますが異常ではありません。
寒い時、循環ポンプが動く音がする ふろ接続アダプター（循環口）より湯または水が出る	凍結予防のため、ポンプが自動的に作動し、ユニット間やおふろのお湯を循環させているためです。異常ではありません。 浴そうに水をはってください。（循環口の上10 cm程度）☞ 44ページ
お湯が出ない	給水元せんが閉まっていませんか？給水元せんを開けてください。
	断水していないか確認し、断水が回復したら、断水後の処置をする。（☞ 43ページ）
	● 長期間の断水のときは下記の処置をしてください。 1.本体操作部の漏電しゃ断器 を「切」にする。 2.給水元せんを閉める。 ● 再びご使用になるときは、給水元せんを開け、混合水せんからお湯または水が出ることを確認して、漏電しゃ断器を「入」にしてください。
沸き上げ中に排水配管またはドレン口（逃し弁排水）から水が漏れる	リモコンの「沸上中」表示が点灯中、貯湯ユニット内の水が膨張し、逃し弁が作動して排水配管またはドレン口（逃し弁排水）から徐々に水またはお湯が出ますが、故障ではありません。
沸き上げ運転中、ヒートポンプユニットが霜で白くなる	冬期運転中は霜がつくことがあります。
沸き上げ運転中、ヒートポンプユニットのドレン口から水が出る	ヒートポンプユニットが大気から熱を吸収するときに、結露した水が出てきます。

こんなときは	調べるところ・原因・対策
お湯から油が出る、お湯が臭い	初めて使用するときは、配管工事のときの油やにおいがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。
ヒートポンプユニットから水や湯気が出る	ヒートポンプユニットに付いた霜を取り除き、水や湯気として出すためです。
浴そう水が青く見えたり、タオル、タイルの目地が青くなる	水中に含まれているわずかな銅イオンの影響によるものです。人体には害はありません。（☞ 20ページ）
リモコンが表示していない	表示の自動消灯の設定になっているためです。（☞ 39ページ） 表示の自動消灯をしない場合は、「表示切」を1にしてください。
	浴室リモコンの切/入スイッチが「切」になっているためです。 浴室リモコンの切/入スイッチを「入」にしてください。 （☞ 38ページ）
お湯はり完了の少し前に「もう少しでおふろが沸きます」と音声によるお知らせがない	ふろ接続アダプター（循環口）の取り付け位置が低いときや、浴そうに残湯がある場合は、「もう少しでおふろが沸きます」と音声でお知らせしません。
お湯はりの途中で音がする	ポンプが空気を吸い込む音です。異常ではありません。 お湯はりが完了すると音はしなくなります。
朝に残湯量表示が全て点灯した状態になっていない （タンク全量沸いていないのでは？）	● 冬期に外気温が低いときは、ヒートポンプユニットの能力が低下するので、夜間にタンク全量沸かない場合があります。沸き上げ残湯量設定を「1目盛」または「2目盛」に設定してください。 ● 夏期にお湯の使用量が減った場合に、タンク内の湯が余り気味になります。タンク内に残ったぬるい湯を沸かし直す場合、ヒートポンプユニットの運転効率が低下するのを防ぐため、早めに沸き上げを終了することがあります。
残湯量表示が全て点灯しているのに沸き上げしている	お湯を使ったらおふろの湯量を確保するために、すぐに沸き増しをする場合があります。
	タンクの3分の2の湯量まで沸き上げると残湯量表示が全て点灯します。
運転音が気になる	パワフル運転をしているためです。（☞ 22ページ）
リモコンの□が点滅している ふろ自動ランプまたは追いだきランプが点滅している	● タンクが湯切れしたため、ふろ自動および追いだき運転がいったん停止しています。 ● お湯増し を押してください。タンクの沸き増しを行います。（☞ 23ページ） ● 追いだき を押しても、「追いだきをします」と音声でお知らせしません。 ● 翌日以降も湯切れする場合は、残湯量設定を「2目盛」にしてください。（☞ 23ページ）
お湯はりするとお湯があふれる	ふろ接続アダプター（循環口）の位置が高い場合や浴そうに残り湯があるときは、浴そうからお湯があふれることがあります。

● 上記の処置をしても直らない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

故障かな？

こんなときは販売店にご連絡ください。

こんなときは	処置方法
「沸上中」が消灯中に排水配管・ドレン口から水が漏れる ドレン口(逃し弁排水) ドレン口(縁切り装置排水) 排水配管 排水エルボ	運転中以外(リモコンの「沸上中」が消えているとき)に排水配管またはドレン口に水が漏れているときは、逃し弁の故障です。 逃し弁が故障したまま使用されますと、沸き上がったお湯が逃し弁より漏れて、湯量不足がおこったり、湯温が低くなったり、水道代・電気代が平常月より高くなることがあります。 逃し弁レバーを数回上下に動かし、レバーを下げたときにドレン口または排水配管からお湯（水）が止まるか確認してください。 ※上記操作を行っても排水配管またはドレン口からお湯（水）が出続けている場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
湯の出が悪くなったとき 	ストレーナー（フィルター）にごみなどがつまっていることがあります。 **販売店の方が行ってください。** ●掃除の方法 やけど防止のため次の手順で行ってください。 1. 漏電しゃ断器を「切」にした後、「長期間使用しないときは」（☞ 44ページ）の項に従って排水する。 2. 排水後、ストレーナー（フィルター）のふたをはずし、あみを掃除する。 3. ストレーナー（フィルター）のふたを閉め、「はじめてお使いになるとき」（☞ 16ページ）の項に従って再びご使用ください。
その他	● 台所リモコン、浴室リモコンの時刻表示部に右記以外の「異常表示」が出たとき ● 水漏れがあるとき 給水元せんを閉めてから、販売店にご連絡ください。

移設するときは…

●増改築・引越しなどで、機器を移設したり、再据付する場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

配管部材の修理…

●ヒートポンプ給湯機（本体に当初から内蔵された部材を含む）の本体以外の配管部材にかかわる修理は販売店（工事店）に連絡してください。

異常表示について

対処してください

リモコンの時刻表示部に次のように表示された場合は、お客さまが対処できる異常表示です。それぞれの方法で対処してください。

異常表示	内容	処置方法
U22	湯はり中に断水した	①断水が復帰したことを確認する ②浴室リモコンの切/入スイッチを押し、「入」にする
U51	お湯はり時の浴そうせんの閉め忘れ	①浴室リモコンの切/入スイッチを押し、「入」にする ②浴そうのせんをする ③ふろ自動スイッチを押し、ふろ自動運転する
U53	満水であふれる	①浴室リモコンの切/入スイッチを押し、「入」にする ②ふろ湯量の設定水位を下げて適量水位に設定しなおす ③ふろ自動スイッチを押し、ふろ自動運転する
U54	おふろの基準水位が設定されていない	お湯はりの試運転をする（☞ 49ページ）
F12	漏電しゃ断器を「切」にし、下記の処置を行ってください。 処置を行い、約1分後、再度漏電しゃ断器を「入」にしてください。	
	ヒートポンプユニットの水側バルブが閉まっている	ヒートポンプユニットの水側バルブを開ける
	ヒートポンプユニットのエアー抜きが不十分	「はじめてお使いになるとき」（☞ 16〜17ページ）にしたがって、対処してください
	給水元せんが閉まっている	給水元せんを開ける
F17	水漏れしている	①給水元せんを閉じる（貯湯ユニットへの給水を止める） ②配線用しゃ断器（ブレーカー）、本体の漏電しゃ断器を「切」にする ③お買い上げの販売店に連絡する

販売店に連絡してください

●リモコンの時刻表示部に上記以外の表示が出た場合または上記の処置をしても直らない場合は異常です。
給水元せんを閉じ、配線用しゃ断器、漏電しゃ断器を「切」にし、すみやかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

●冬期凍結のおそれがある時期に異常表示が出たときは、配線用しゃ断器、漏電しゃ断器および配管の凍結予防ヒーター（市販品）の通電を「切」にすると、配管が凍結して故障が拡大する場合がありますので、すみやかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

仕様

項目		ヒートポンプ給湯機		
		貯湯ユニット		ヒートポンプユニット
品番		HE-24C1Q・HE-24C1QE	HE-24C1QM	HE-UC45P・HE-UC45PE
適用電力制度		時間帯別電灯料金対応／季節別時間帯別電灯料金対応　通電制御型		
設置場所		屋外型	屋内型	屋外型
使用電源		単相200 V　50-60 Hz		
*定格COP		4.21		
タンク容量	L	240		
*定格加熱能力	kW	4.5		
*定格消費電力	kW	1.07		
*冬期高温加熱能力	kW	4.5		
*冬期高温消費電力	kW	1.50		
*夏期加熱能力	kW	4.5		
*夏期消費電力	kW	1.05		
*定格運転電流	A	5.4		
最大電流	A	17		
沸き上げ温度	℃	約65～約90		
外形寸法(高さ×幅×奥行)	mm	1830×570×600		690×780(848)×289
質量（満水時）	kg	67（307）	68（308）	57
*運転音 定格	dB	ー		38
水側最高使用圧力	kPa	190		ー
設計圧力	MPa	ー		高圧13.7（ゲージ）／低圧9.5（ゲージ）
冷媒名／封入量	kg	ー		R744（CO_2）／0.71
安全装置		漏電しゃ断器、温度過昇防止器、缶体保護弁		
付属品		水抜きポンプ・取扱説明書・取扱説明シート 工事説明書・保証書		ドレンエルボ
コミュニケーションリモコンセット（別販品）		HERQF1W（台所リモコン：HE-RQF1M、浴室リモコン：HE-RQF1S）		
自動お湯はり		ふろ水位設定：15段階（2.5 cmステップ）		
		ふろ温度設定：36～48 ℃（1 ℃ステップ）、水温		
保温		ポンプ循環		
足し湯		水位センサー検知方式　約2.5 cm以上の水位低下により自動足し湯		
給湯温度		給湯温度設定：32 ℃、35 ℃、38～47 ℃（1 ℃ステップ）、60 ℃		

●*運転性能特性は日本冷凍空調工業会標準規格（JRA 4050）に基づいた数値です。
●運転使用範囲は－10～43 ℃です。
●この仕様数値は50-60 Hz共通です。
●沸き上げしていないときでも電力を消費します。
　屋内型：リモコン表示点灯時：約12 W　　リモコン表示消灯時：約9 W
　屋外型：リモコン表示点灯時：約11 W　　リモコン表示消灯時：約7 W
●外形寸法の（　）内寸法はカバーを含んだ幅です。

項目		ヒートポンプ給湯機		
		貯湯ユニット		ヒートポンプユニット
品番		HE-30C1Q・HE-30C1QE	HE-30C1QM	HE-UC45P・HE-UC45PE
適用電力制度		時間帯別電灯料金対応／季節別時間帯別電灯料金対応　通電制御型		
設置場所		屋外型	屋内型	屋外型
使用電源		単相200 V　50-60 Hz		
*定格COP		4.21		
タンク容量	L	300		
*定格加熱能力	kW	4.5		
*定格消費電力	kW	1.07		
*冬期高温加熱能力	kW	4.5		
*冬期高温消費電力	kW	1.50		
*夏期加熱能力	kW	4.5		
*夏期消費電力	kW	1.05		
*定格運転電流	A	5.4		
最大電流	A	17		
沸き上げ温度	℃	約65～約90		
外形寸法(高さ×幅×奥行)	mm	1830×600×630		690×780(848)×289
質量（満水時）	kg	70（370）	71（371）	57
*運転音 定格	dB	ー		38
水側最高使用圧力	kPa	190		ー
設計圧力	MPa	ー		高圧13.7（ゲージ）／低圧9.5（ゲージ）
冷媒名／封入量	kg	ー		R744（CO_2）／0.71
安全装置		漏電しゃ断器、温度過昇防止器、缶体保護弁		
付属品		水抜きポンプ・取扱説明書・取扱説明シート 工事説明書・保証書		ドレンエルボ
コミュニケーションリモコンセット（別販品）		HERQF1W（台所リモコン：HE-RQF1M、浴室リモコン：HE-RQF1S）		
自動お湯はり		ふろ水位設定：15段階（2.5 cmステップ）		
		ふろ温度設定：36～48 ℃（1 ℃ステップ）、水温		
保温		ポンプ循環		
足し湯		水位センサー検知方式　約2.5 cm以上の水位低下により自動足し湯		
給湯温度		給湯温度設定：32 ℃、35 ℃、38～47 ℃（1 ℃ステップ）、60 ℃		

●*運転性能特性は日本冷凍空調工業会標準規格（JRA 4050）に基づいた数値です。
●運転使用範囲は－10～43 ℃です。
●この仕様数値は50-60 Hz共通です。
●沸き上げしていないときでも電力を消費します。
　屋内型：リモコン表示点灯時：約12 W　　リモコン表示消灯時：約9 W
　屋外型：リモコン表示点灯時：約11 W　　リモコン表示消灯時：約7 W
●外形寸法の（　）内寸法はカバーを含んだ幅です。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間、ヒートポンプユニット冷媒系統3年間
ただし、“タンク”は5年間（水漏れ現象に適用）です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このヒートポンプ給湯機の補修用性能部品を、製造打ち切り後9年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

50〜53ページの「故障かな？」に従って調べていただき、直らないときは必ず貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にし、給水元せんを閉め、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。次の修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  - **技術料** は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  - **部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  - **出張料** は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	ヒートポンプ給湯機
品　番	
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/japan

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時〜20時

電話　フリーダイヤル　0120-878-365（バナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は…06-6907-1187
FAX　フリーダイヤル　0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地区	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	(0166)22-3011
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	(0138)48-6631

東北地区

地区	所在地	電話
青森	青森市第二問屋町3-7-10	(017)739-9712
秋田	秋田市東通り2丁目1-7	(050)5519-6348
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	(0243)34-1301

首都圏地区

地区	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	(027)254-2075
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	(025)286-0171

中部地区

地区	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	(0263)86-9209
静岡	静岡市駿河区西島765	(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	(052)819-0225
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	(059)255-1380

近畿地区

地区	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	(078)272-6645

中国地区

地区	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	(082)295-5011
山口	山口県吉敷郡小郡町下郷220-1	(083)973-2720

四国地区

地区	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	(088)834-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	(089)971-3644

九州地区

地区	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	(0997)53-5101

沖縄地区

地区	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0505